

木造家屋建築工事業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物(小)	事故の型	労働者規模
2017	1	9～10	住宅改修工事現場にて、アルミサッシの切断作業中に、誤って電動工具で左手甲を切断し負傷する。	50	153	8	1～9
2017	1	11～12	地盤補強工事現場内で、作業員が補強材に掛けていた玉掛けワイヤーを外している時に運転士が圧入機を動かしたため、玉掛けワイヤーが施工機械のリーダーについているボルトに引っかかり、補強材と玉掛けワイヤーの間に左小指が挟まれ負傷した。	19	143	7	30～49
2017	1	9～10	新築工事現場の段差のある入口で地面に下りようとして転倒し、左側の耳の上方の頭・肩・腕・手を打撲した。	46	413	1	1～9
2017	1	10～11	バルコニー下地作業中に溝に足を入れてしまい、足を滑らせ転倒し、手摺下地部分に腹部を強打して強い痛みが生じ、肋骨3本を骨折した。	59	417	2	—
2017	1	13～14	現場でボルトを通す穴をドリルで開けていたとき、とめてあったビスが斜めに刺さっていたのでドライバーで抜こうとしたところ、ピットの山が潰れていて抜けないので鉄工キリを使って開けようとし、その途中にキリがビスにかんでドリルで跳ばされ、腕が捻られた。	67	139	7	—
2017	1	17～18	戸建て住宅にて部材の差し上げ作業中に、元々背後に立てかけてあった部材が何かのはずみで倒れてきてぶつかり、転倒した。	38	522	5	—
			調理室上部の鉄骨へ木下地取り付け作業中、4m梯子を鉄骨へ掛け				

2017	1	16～ 17	て、3m上部の作業場所へ梯子を上がり、鉄骨梁に渡した歩板に移ろうとした際にバランスを崩し、梯子伝いに落下して左側臀部を強打した。	61	371	1	—
2017	1	11～ 12	1階外壁にて、サッシ下端のレベル墨を出している時、墨つぼ端部のカルコが、端部カルコをコンパネに刺し墨つぼを引っ張ったところ、カルコがパネルから抜けて顔面に向かって飛んできて、目に当たり眼球損傷した。	27	364	6	1～ 9
2017	1	13～ 14	改築工事において、2階屋根の瓦の葺き替え作業中、2段目の足場を上がった時に、瓦のリフトに積んであったコンパネ（1800mm×900mm、約3kg）が落下し、足場を歩いていた被災者に当たり、コンパネと共に約1.8mの高さより地面に落ち、腰と頭部を打ち受傷した。	26	522	1	—
2017	1	11～ 12	新築工事にて塩化ビニール管を切断している時に、サンダーの刃に軍手が絡まり、左の手のひらを負傷した。	39	153	7	—
2017	1	9～ 10	住宅の塗装現場にて、足場の解体作業中、落下防止の手摺を外す作業をしていたのだが、屋根が濡れていて滑りやすくなっていたこともあり、移動の為に安全帯をかけかえる際に滑って落ちてしまった。	18	415	1	—
2017	1	9～ 10	1階テラスの屋根の張り替え工事中、屋根に足場板を移動させながら作業していたところ、足場板が引っ掛かり梁に届かず、屋根（約2m）からコンクリートの地面に落下し、負傷した。	66	415	1	1～ 9
2017	1	14～ 15	新築住宅工事現場で余剰となった建築資材の回収作業中、耐力壁（t9mm、900×4,000、約20kg）を平置き状態から立掛状態にし、搬出方向に方向転換したところ、板厚を持った手袋が滑り、左足指先に落下し負傷した。	64	522	4	1～ 9
2017	1	16～ 17	会社内資材置場にて片付け作業中、固定されている足場板を分解するために常時ハンマーを使用する。その際に保護手袋を着用していたが、誤って左手親指を強打した。	20	364	3	—

2017	1	16~ 17	建物の解体工事の現場（単管足場）で、足場の取り外し作業を行うため、足場に上がり、移動する際、安全帯のかけかえを行うため、上段の足場に安全帯をかけようと、上段のパイプ位置を確認せずに、下を向いたまま感でこの辺りだろうと勢いよく立ち上がり、何も無いところにかけてしまったため、両手も手ばなしだったため、本人不注意により転落した（4~5m下）。	24	411	1	1~ 9
2017	1	17~ 18	内装リフォーム工事現場において、1階屋根より廃材（90cm×180cmの床板）を下ろす作業中、下にいた作業員へ廃材を渡そうとした際に、廃材が手から滑り、その勢いでバランスを崩し、屋根（地上高3m）より地面へ落下した。	66	415	1	1~ 9
2017	1	13~ 14	脚立（高さ約2m）を使用し車庫の骨組みを取り付け中、強風でコンクリート床面に倒れ負傷した。	69	371	1	1~ 9
2017	1	8~9	現場で塗装作業に入る為、道具を持って庭を歩行中に、足元に霜が降りて凍っており、滑ってつまずき庭石に左足首を強打し骨折した。	41	711	2	1~ 9
2017	1	11~ 12	足場の解体作業中、クランプが弛んでいる事に気付かず、足元の単管がゆれて地面から2mの高さから落下し、左側腰・臀部をコンクリート面に打ちつけた。	74	411	1	10 ~ 29
2017	1	16~ 17	木造2階建、解体現場にて、2階ベランダ横のエアコン室外機取り外し作業を行う。取り外しが終了し、室外機台座をベランダに置いたところ、ベランダ床が腐食しており、ベランダ床が抜け、台座（約3kg）が屋根を転がり落下し頭上に落下し、台座が鼻にあたり、鼻骨骨折で全治2週間と診断された。	43	529	4	—
2017	1	10~ 11	新築工事現場にて、1階玄関で、電動センサーを使用して木枠を切断加工していた際、不注意によりサンダーの刃が服（ズボン）を巻き込み、左膝下を約10センチ切創した。	60	153	8	—
		17~	新築そっくりさん工事において、1階床断熱材、床合板の施工を行っ				

2017	1	18	ていたところ、根太間の床断熱材であるグラスウールを誤って踏み抜き、右足脛を根太に強打し負傷した。	57	418	9	—
2017	1	17～ 18	木造家屋3階建（敷地＝140㎡、建坪＝64㎡）新築工事において、引き渡しの為の片付けおよびクリーニング工事作業中、2階の階段の傷を防止する養生のダンボールの上で、足を滑らせて階段5段目位の処で前のめりに転倒し、1階の踊り場まで転落・負傷した。	77	413	1	1～ 9
2017	1	12～ 13	先行足場組立作業中、体勢を崩して基礎方向に6コマ支柱ごと落下し、足から着地した。	41	411	1	—
2017	1	14～ 15	建物内の地下工事の場所で、床材（60kg）を現場地下から地上に運んでいるとき、転びかけて右肘を負傷した。	23	417	19	—
2017	1	11～ 12	塗り替え工事現場において、脚立にのって養生作業中、バランスをくずし後方に転倒。臀部を落下地面だった排水溝蓋に強打し、臀部から腰部にかかる部分を骨折する負傷をした。	73	371	1	—
2017	1	10～ 11	当事業所にて、作業スペースの除雪作業をしていたところ、屋根から雪が落下してきて、そのまま尻もちをつき負傷した。	60	719	4	1～ 9
2017	1	9～ 10	新築工事現場で、廃棄物を外へ運搬時、玄関外のステップが凍結していたことにより、足を滑らせ、踏みとどまった時に右膝を痛めた。	25	719	2	—
2017	1	10～ 11	木材倉庫にて、ペアで木材移動の作業をしていた際、一区切りした段階で休憩に入る為、積材から降りようと脚立に足を掛けようとした時、足を掛け損い2m下に転落した。その際に右肩から落ち、右脇腹を骨折し、救急搬送された。	70	371	1	100 ～ 299
2017	1	17～ 18	弊社元請工事の洗面造作工事の作業を終え、社有車を運転して自社片付け場へ戻る際、交差点付近にて、くしゃみをした反動でハンドル操作を誤ってしまい、左前方の電信柱に激突し、胸や頸椎を打ちつけてしまった。その際、内装パネルが割れて右ひざに刺さったため、右ひざも負傷した。	21	231	17	1～ 9

2017	1	9～ 10	自社資材置場にて、溶接機をトラックに乗せる為、門型の鉄骨に溶接機を吊り上げる為のチェンブロックを取り付けようとトラックの屋根に乗り、作業をしていたところ誤って足を踏み外し転落した。	31	221	1	—
2017	1	5～6	現場で脚立で作業しているとき足を滑らせ転落した。	21	371	1	1～ 9
2017	1	15～ 16	新築の現場で材料（木材）を持ってハシゴに登っている途中で足場に材料（木材）が当たってバランスをくずし、ハジコ（7mぐらい）から落下し、腰を強打した。	23	371	1	1～ 9
2017	1	13～ 14	木造住宅新築工事現場で下から2M位の所の外壁外ドウブチを打っていて、風にあおられバランスをくずし下に落ち、足をついたが、下に置いてあった足場の鋼管に右手を打ちつけた（足場の上から落ちた）。	40	411	1	1～ 9
2017	1	15～ 16	建築現場にて、右手に釘打ち銃（釘の大きさL75）を持ち、間柱に釘を打つ作業をしていた。間柱の上部を終え、下部の作業をするためにしゃがんだところ、手に持っていた釘打ち銃で誤って左足を打った。	26	364	8	—
2017	1	10～ 11	解体工事現場に於いて、軒先テントを撤去している中、バネによりパイプの骨組みが伸び、頭部に当たり、足場板から落下し、かかとを強打した。	60	415	4	—
2017	1	13～ 14	中古住宅改築のため、現場を訪れている時に、玄関のひさしの雨漏りの原因を確かめる為、脚立（約2m）に乗り、ひさしの上の天井材をめくった瞬間にバランスを崩して転落し、地面に右足のかかとについて負傷した。	44	371	1	1～ 9
2017	1	14～ 15	1階はなれの瓦屋根葺替え工事、解体作業において、古瓦古土撤去後、屋根にシートをかける準備のため古くぎを撤去していて、屋根の鼻先（地上約2.0M）より足を踏み外し地面に落下し、首を強打した。作業を4名で行っていたが、災害発生時、他の作業員は地上で	72	415	1	1～ 9

			別の作業をしていた。なお、ヘルメットはしていたが、足場はなかった。				
2017	1	11～ 12	倉庫にて、美装工事に使用していた美装道具一式を棚の上に後片付けするため、高さ180cmの脚立にのったところバランスを崩し、左に倒れそうだったので脚立から飛び降り、左膝に痛みがはしった。当初は我慢できる程度だったので様子を見ていたが、痛みが増していった。	31	371	3	—
2017	1	14～ 15	宿舎のガレージに於いて、屋根防水工事に使用する材料の梱包をカッターナイフで開封中に手が滑らせた際、左手親指の付け根に刃が触れ切創した。	56	364	8	—
2017	1	10～ 11	共同住宅新築工事において、木造建方3F天井根太取付作業中に、未固定天井根太に足を掛け、3F床上に転落した。	16	415	1	1～ 9
2017	1	16～ 17	トラックの荷台上で積荷の確認が終わり、おりるときに足をすべらせ荷台より墜落した。	65	221	1	—
2017	1	15～ 16	解体工事現場で防音シートを外すため、足場に登り作業をしようとしたところ、足場の2段目に乗った際に誤って、足を滑らせてしまい落下し負傷した。	43	411	1	—
2017	1	10～ 11	裏手の少し狭い所で雨天時に外部足場の解体作業中、足場材（1500手摺）を受け取りした時、雨で材料を取り損ねて滑り、手摺のくさび部分が親指と人差し指の間を強打し、左手を5針縫う怪我をした。	36	521	6	1～ 9
2017	1	11～ 12	木造中2階住宅の工事現場で、1階の瓦浮かしが終わり、1Fの樋の中のごみを掃除中、持って上っていたバケツが体の一部にふれて前のめりになり、約3mの高さの軒先より、前方に落下して、両方の足のかかとを骨折し、腰も打った。	64	415	1	—
2017	1	9～ 10	工事現場で建築用金物を運んでいる際、1階土間コンクリート上に一部水がたまっている所が凍結しており、足を滑らせ転倒し、左肩を打った。	56	416	2	1～ 9

2017	1	16～ 17	倉庫新築工事現場において、倉庫の建前作業中、足場の上でケタの所に木材（ヒノキ角材90cm×長さ400cm）を持ち上げたところ、手が滑って木材が落ちそうになったため慌てて木材を取ろうとした時に、木材が強く胸に当たり、胸骨を骨折した。	68	522	6	—
2017	1	10～ 11	木造2階建住宅の1階南面屋根の一部補修工事において、2階ベランダから屋根に移り作業をし、作業を終え掃除をしていた。北面屋根にゴミが落ちていたので、拾おうとして北面に移ったとき、瓦が少し濡れていたため滑落し、左足首を骨折した。	36	415	1	1～ 9
2017	1	13～ 14	現場で型枠作業に使う材料の木材を丸ノコで切断中に、刃に木材が巻き込まれて想定外の動きをとり、左手小指から人差し指にかけて切ってしまった。	36	131	8	1～ 9
2017	1	7～8	社内の加工場で、トラックの荷台に前日の工事が出た板金屋根廃材を荷おろし中、左手の平を廃材に引っ掛けて負傷し、10針縫う大けがを負った。	43	521	8	—
2017	1	14～ 15	1階の屋根作業のために脚立を使用し、降りる時に足をすべらせ背中から落下し、肋骨を骨折した。	49	371	1	—
2017	1	9～ 10	建築中の部屋の壁に石膏ボードを貼る作業中、ボードの面を取るためカッターナイフを使用していて、ボードが小さかったので滑り、左手親指を切ってしまった。	65	364	8	1～ 9
2017	1	16～ 17	解体工事現場において、長さ1.5mほどのコンクリートガラを人力（3人）で抱えて移動させていた際、バランスを崩し、革手袋から手が抜けてコンクリートガラが足の上に落ち、右足の第2・3趾、左足の第4趾を骨折した。	16	523	4	1～ 9
2017	1	13～ 14	倉庫解体工事現場において、倉庫を解体するのに倉庫と納屋を連結している鉄骨梁を確認するため、被災者が納屋の屋根（高さ2.7m）に二段梯子を掛けて梯子に上っている時、頭が屋根下に届く程度の位置まで上ったとき、足元が1m程度後方に滑り、バランスを崩して身体が後方にそり返り、滑った梯子の上に転倒し負傷した。	73	371	1	1～ 9

2017	1	8~9	伐採中、3mの高さの所から落下した。	65	711	1	1~ 9
2017	1	11~ 12	リフォーム中の現場で、車庫上のRC作りのサッシュを解体中、厚さ6mm程のガラスが割れてそれを取ろうとしたとき、上からガラスが左手首に落ちてきた。その後、出血が止まらず救急搬送された。	39	419	4	—
2017	1	17~ 18	個人宅屋根修理現場において、作業現場の片づけをしている際、脚立2つの間に板を通し、その上に乗って屋根上の同僚から工具収納箱を受け取り、地面へ下ろそうとしたとき、バランスを崩し地面（コンクリート）へ飛び降りたが、着地の際に右足かかとを痛めた。	27	411	1	1~ 9
2017	1	10~ 11	建築現場でロフトのハシゴを切断中に、工具（グラインダー）の反発により、右下の大腿筋を負傷してしまった。	32	153	8	1~ 9
2017	2	14~15	住宅新築現場で（基礎完了）準備の際排雪作業中、不安定な場所での作業や、積雪量も多く、重い雪での排雪作業中、右肩に痛みが発生し作業が出来なくなった。重機では出来ない所は人力での作業となる。	60	719	19	—
2017	2	14~15	高さ1m、直径30cmの切り株を、地面から高さ10cmに低くする為、チェーンソー（刃部40cm、全長80cm、重量6.2kg）で木を左右から切っていた際、方向を変えた時、キックバックを起こし、右足首のくるぶしの上にチェーンソーが当たり負傷した。	39	136	8	100 ~ 299
2017	2	11~12	店舗住宅部分改修工事現場にて、付近の歩道を木材を右手に抱えた状態で移動中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、かばった左腕を路面につき骨折する。	50	719	2	—
2017	2	14~15	現場にて、工事中にコンクリート杭の頭をデスクグラインダーでカットしている際、グラインダーがはじかれてしまい、その勢いで添えていた左手手首を切ってしまう受傷した。	67	169	8	1~ 9
2017	2	14~15	トイレに行こうとして2Fから1Fに下りる時、下から3段目の所で階段踏板を踏み外して前のめりで転落し頭と脇腹を踏板の角に強打し	67	413	1	—

			て左側肋骨4本を骨折する。作業中に老眼鏡を使用してそのまま降りたので良く見えなかった。				
2017	2	0~1	営業所構内に駐車しているバスの仕業点検中、エンジンの上部にある冷却水のキャップを開けようとしたが、バス後方の地面に段差があり、被災者の立っている位置がバスより約20cm低くなっており、手がキャップにギリギリ届くが作業しづらかった為、リアバンパーにのぼった。冷却水の有無の確認後、約85cm下の地面に飛び降りた際、着地に失敗し、負傷したものの。	60	514	12	1~9
2017	2	14~15	新築工事現場にて玄関上部のパラペット作業中足を踏み外し転倒した際胸部を強打し肋骨三本を骨折し更にその衝撃で肺が少し陥没した。	44	416	1	1~9
2017	2	18~19	現場でベランダの設置作業中、脚立より足を滑らせ落下し右脇腹を脚立に強打した。	65	371	1	1~9
2017	2	12~13	営業活動にて車で移動中に居眠りをしてしまい、道路脇の崖に転落し、車が破損し、運転者は打撲を負った。	53	231	17	1~9
2017	2	15~16	当社作業所内で、被災者は軸傾斜昇降盤を使用して板割り作業を行っていた。板材（200mm×40mm×2000mm）を手で押し出していたところ、誤って左手拇指が回転刃に当たり負傷したものである。	19	131	8	1~9
2017	2	9~10	現場に向かう途中4号バイパスで右折しようとした時、矢印のない信号機で青信号で渡れず、青から黄に変わったところで発進したところ反対車線から10tトラックがよそ見運転で赤信号を無視して直進して追突した。	24	231	17	—
2017	2	9~10	現場に向かう途中4号バイパスで右折しようとした時、矢印のない信号機で青信号で渡れず、青から黄に変わったところで発進したところ反対車線から10tトラックがよそ見運転で赤信号を無視して直進して追突した。	23	231	17	—
			新築建売住宅工事現場にて現場確認作業中に、足元の状態が悪く、				30

2017	2	18~19	歩行中にバランスを崩し転倒した。その際に排水枡に足を強打し、右足小指を骨折した。	26	719	2	~ 49
2017	2	10~11	木造2階建て住宅建設工事現場で施主と配線打ち合わせ中、石膏ボードを移動しようとしたところ倒してしまい被害者の右足が石膏ボードと床の間に挟まれてしまった。	28	529	7	~ 49
2017	2	14~15	木造建物（住宅及び蔵）を解体工事中に被災者が木片を拾っている際に重機オペレーターが排水枡をアイアンフォーク付バックホーにて撤去する際に被災者が急に排水枡近くの木の破片を拾おうとした時にアイアンフォークに挟まれ右手人差し指を負傷（切断）したものである。	21	145	7	—
2017	2	16~17	住宅外壁塗装工事において、2階の外壁の塗装中、塗装道具を持ち込む際に2階部分の手摺を掴んだところ、突然手摺が外れ、そのまま落下した。落ちた際の衝撃で左足大腿骨を骨折した。	19	418	1	—
2017	2	16~17	産業廃棄物を処分場所有地に搬送し荷卸し作業が終了したので、本人はトラックを前進させ下車してトラック後部で作業していた際、他の作業員が運転するユンボに左足を挟まれ負傷した。	50	142	7	1~ 9
2017	2	11~12	新築工事現場において軒天を施行中、手のこぎりで野縁を切断していた際、誤って刃が左手人差し指の付け根に当たり、負傷した。	58	364	8	—
2017	2	9~10	木材を切断している時、誤って左手の人差し指を切断中指を切った。木材を切断する帯鋸で、切断した。作業員Aが木材を出し作業員Bが木材を取るという工程である。	23	132	8	1~ 9
2017	2	11~12	改装工事において、屋根のほぞを取付作業中、丸ノコの刃を上に向け、刃が部材にうまく当たる様に目視で確認するため、丸ノコのカバーを下に下げる時、手袋が刃に巻きつき左手人差し指を負傷したものである。	57	131	8	1~ 9
2017	2	14~15	2階に上ろうとして昇降階段があったのだが、階段の無い所から登った。足場の建て地に手を掛けようとしたら、滑り、右手からつくよ	20	411	1	—

			うに後から倒れた。				
2017	2	16~17	園庭で枕木を設置中、枕木を支えていた手に他作業員が、セットハンマーを誤って振り落とし左手人差し指に当たり骨折した。	56	364	7	—
2017	2	13~14	個人宅外壁塗装工事において、養生シートを現場から両手に持ち、道路に徒歩で運搬中、敷地から道路の段差の階段（2段）を下りる途中に躓き、右足首を受傷し、捻挫と一部剥離骨折の診断を受けた。	59	413	3	—
2017	2	14~15	ダンプに現場より引きあげてきた産廃物を積み込む作業中、ダンプの足かけ場所に足をかけたところ足が滑って地面に転倒した。頭部、肩、腰を打撲した。	75	221	1	1~9
2017	2	7~8	現場に向かう際、片側一車線の道路を通行中、100m位手前から対向車が左車線を通行し始め、気付いてよけようとしたが、間に合わず、正面衝突した。	42	231	17	10~29
2017	2	17~18	自社、作業場にて材料（木材）（120×120×3000）を横積み中、5段目（高さ約1.5m）から、材料が崩れ落ちてきて、右足を負傷した。	60	522	5	1~9
2017	2	0~1	普段ハンマー等を使用した仕事に従事している。半年ほど前から右手の状態が悪くなかったが、痛みが酷くなってきたため医療機関に受診した。医師より長年右手を仕事で使って来た事による負傷であるとのこと。	43	921	19	1~9
2017	2	15~16	住宅解体工事の現場で1階部分の屋根がなくなっている場所に廃材トレーがあり、そこへ工具を取りに行こうとしていた。休憩直後であったためヘルメットは着用していなかった。頭上より50cm四方のモルタル壁材20kg以上が崩れ落ちて頭頂部に当たり倒れた。8cm位頭部を切り出血した。	33	418	4	1~9
2017	2	11~12	5号棟にて玄関天井を補修していたところ、バランスを崩して脚立から落下してしまい、右手を地面についた際に右肘に痛みと違和感を感じ病院で受診したら右肘の骨折と診断された。	33	371	1	—

2017	2	13~14	新築工事現場にて基礎ブロックの据え付けをする為トラックからブロックを持ち上げて運び（1個20kg）設置場所に降ろした時に痛みがはしり負傷した。（この作業を5回程行った時）（設置場所までトラックが入らない為人力にて運搬）	59	921	19	—
2017	2	9~10	工場現場において重機アタッチメント交換をする際、鉄筋棒を穴に差そうとしたが入りにくかったので、オペレーターが、アタッチメント部分を少し動かした時アゴに鉄筋棒が当たってしまいアゴを負傷した。	47	145	6	—
2017	2	13~14	個人宅外構工事において、型枠（重量約25kg）を1人で無理に持ち上げた際、左肩に激痛がはしった。	70	522	19	1~ 9
2017	2	15~16	工事現場にて壁に立て掛けてある石膏ボード（22枚）ベニヤ板（4枚）より、ベニヤ板（壁側裏）を取り出すべく、共同作業（同僚大工）で石膏ボード（14枚）を立て起こし支えていた際ボードのバランスが崩れ倒れて下敷きになり頭部をボードと上がり框間に挟まれ死亡した。石膏ボード（1枚当たり）91cm×182cm、t=12.5mm ベニヤ板（1枚当たり）91cm×182cm、t=5.5~9.0mm	49	529	5	1~ 9
2017	2	14~15	ラックに立て掛けてあるDX用の窓パネルを取り出して運ぼうとしたところ、倒れてきた窓パネル6枚に接触して負傷した。	20	529	5	—
2017	2	17~18	資材置場で、パレットからスレートを降ろす際に、足が滑って下にあったトラックに当たり地面に落ちた。	45	371	1	1~ 9
2017	2	16~17	グループホーム建設工事において、2階ベランダ手すりの取り付け作業中に、足元が滑り1階庇屋根より転落し、左腕を負傷した。	59	415	1	—
2017	2	11~12	被災者は、サイディング工事を行っていた。サイディング作業の邪魔になると考え、現場南東の足場一層目内側作業床（幅200mm）を外し作業を行った。その後、一旦上層の足場に移動し再び一層目足場に降りようと、昇降階段から一層目作業床に降りて身体を反転させた時、内側足場板を外していたことを忘れてしまい、誤って足場と躯体間の隙間に墜落し負傷した。（高さ約2.5m）	39	414	1	—

2017	2	16~17	急勾配の屋根の上で、長時間古瓦の撤去作業の為登り降りを繰り返して作業していたところ、足・腰に痛みが生じて立つ事も困難になった。	65	911	19	1~9
2017	2	16~17	1階屋根のルーフィングを張っていた時、身体を起こした拍子に足を滑らし、50cm位下がった足場に落ち、はずみで1.5m位下に落下する。ヘルメットの紐が甘く、外れ、何かで頭を切り、出血していた為、近所の人から救急車を呼んでくれ、病院へ行く。レントゲンやCTも撮ってもらったが頭も異常無く、心配ないとの診断を受ける。頭を少し切っていた為、ホッチキスで止める（3ヶ所位）。通院の必要もなく、1週間後位に外すまで来なくていいとの事だった。	60	415	1	1~9
2017	2	15~16	個人宅シーリング打ち替え工事現場で、2階の瓦葺きの上に脚立を立ててその上で作業中、滑って高さ3mから落下し腰を負傷する。すぐに救急車を呼び、ドクターヘリで病院へ運ばれる。現場は当時、雨が降り始めていた。	25	415	1	—
2017	2	12~13	木造新築工事現場で木造躯体の建方中に、1階部分組み上げ後、2階床の合床（24mm）敷き、2階躯体を組み立て中、幅105mmの木材上でアリ組みをカケヤで押さえ中、バランスを崩し高さおよそ2.7mから落下した。落下した位置に掛けやの柄があり足を強打した。	40	418	1	1~9
2017	2	16~17	工事において、作業員2人で脚立の上に足場板を足場にして、多目的室の天井ボード貼り作業中、バランスを崩し足場から落下した。その時に自分が履いていた安全靴の靴紐を自分で踏んでしまい、転倒した時に右手を負傷した。	58	411	1	1~9
2017	2	16~17	屋内の改築工事中、補強材を入れようと脚立（1.3m）の上に乗った瞬間に脚立が動いて落下した。	58	371	1	1~9
2017	2	10~11	新築上棟現場2階において、2階に柱梁等の荷上げ作業中クレーンによる荷下ろしに気を取られ、下屋開口部（仮床無し）より後ろ向きに足を踏み外し落下してしまい、落下した際に右手で受け身を取っ	29	415	1	1~9

			た為に、右手前腕を骨折した。				
2017	2	16~17	テナント改修（2階建）工事中、2階床の養生作業中、階段開口部よりバランスを崩し、階段途中に落下し、1階土間に転落し両下肢の擦り傷、臀部を打撲した。	57	413	1	1~9
2017	3	13~14	建設工事内部造作中に、横90cm×縦65cm×厚み12mmのベニヤ板を脚立（高さ85cm）の2段目（高さ55cm）にまたがり、充電ドライバー（重さ1.2kg）を右手に持って壁にベニヤ板をビス留め作業をしていて、ベニヤ板の右端を留めるために体を右に寄せたとき、バランスを崩し、充電ドライバーを持ったまま右斜め後方に倒れ、後ろにあった作業台（高さ45cm）にぶつかったあと床に倒れた。	33	371	1	1~9
2017	3	15~16	個人住宅建設現場で1階部分の屋根を建設中、丸ノコで木材を切断中、作業台から木材が落ちそうになり、それを取ろうとして前足を滑らせ、添えていた左手を誤って負傷した。	23	131	8	1~9
2017	3	9~10	建て方工事中、土台から土台へ移ろうとしたとき、踏み外して変に着地して膝を捻った。	57	418	19	10~29
2017	3	14~15	引越作業中、冷蔵庫を2人で持ち幅1m位の階段を上っているとき、下の人が多力強く急いで登ってきたため、本人は後ろ向きで勢いについていけず、転倒して左膝を捻った。	33	612	2	30~49
2017	3	14~15	下水道管引込工事のため、重機で残土を掘削作業中、バケットを旋回した際に穴の側に平行に置いてあった鑄鉄管（Φ200×5m）の先端部分にバケットがぶつかり、その反動で管の反対側が足にぶつかり、そのため足を取られて深さ1.9mの穴の中へ転落した。その際、首のムチ打ち、腰の打撲、左足ふくらはぎ打撲の怪我をした。	57	142	1	30~49
2017	3	14~15	2階建てのアパートの解体作業現場で2階の部屋の建具を外し、その建具をバルコニーから1階の2t車へと落としていた際、バルコニーの床が抜け落下し、1階のコンクリート床で腰を強打した。	61	418	1	1~9

2017	3	14~15	解体工事中に脚立を立ててシャッターを外す作業中、左側のボルトを外し右側に移動してボルトを外そうとしたところ、突然左側のシャッターが脚立の方に倒れてきて当たったため、あわてて下りようとしたとき、前のめりに飛んでしまい、左手をつき骨折した。	64	371	1	10 ~ 29
2017	3	13~14	木造二階建新築工事現場で二階床下地板を張る準備中、二階梁の上を歩いているとき、足を滑らせて落下防止用のアミと梁のすき間から転落し、3m下の床組下地の大引の上に足から腰、頭の順に打ちつけた。	62	418	1	1~ 9
2017	3	11~12	自社作業場にて、作業場内の土をダンプで下ろしてアオリの調子が悪く調整していたところ、急にアオリが開いてしまいダンプ1杯分の土が急激に落下し、体に直撃し右胸を負傷した。	49	523	5	10 ~ 29
2017	3	14~15	屋根工事現場で下屋の瓦剥がし作業中に、泥に足を取られ滑り、高さ2.5mから落下し、右足踵を負傷した。	64	415	1	1~ 9
2017	3	11~12	シーリング工事現場にて、玄関上の屋根の上に脚立をのせて、2段目に足をかけてシーリング打ち替え作業をしていたところ、脚立の立て方が不安定であったため、後ろへ倒れてしまい、脚立とともに約2.5m下の地上まで転落し、後頭部を打ちつけて負傷した。	44	415	1	1~ 9
2017	3	14~15	新築工事で木工事加工中、手かんなどで柱を削っているとき、誤って手のひらにトゲがささった。	69	522	8	1~ 9
2017	3	10~11	解体作業中にコンクリートのついた鉄骨を重機で持ち上げ移動させていた。重機から鉄骨を離れた際に落下した箇所のバランスが悪かったため、弧を描いて被災者側に倒れてきて頭部を直撃した。	43	212	4	1~ 9
2017	3	9~10	事務所内にて、お客様出迎えのため、事務所入口へ早足で歩いていたところ、右下腿に痛みがはしり歩けなくなり、右下腿筋断裂を負った。	52	921	19	100 ~ 299
2017	3	9~10	外壁タイル下地の腐食箇所撤去作業中に、丸鋸の刃に親指が巻き込まれてしまった。	54	131	8	1~ 9

2017	3	16~17	建売住宅基礎工事で木材を丸ノコで加工中、突然丸ノコがはねて左指を負傷した。	32	131	8	1~ 9
2017	3	15~16	解体工事現場の高さ3.8メートルの屋根の上で、安全帯をCチャンにかけた状態で屋根の撤去作業を行っていた。鉄骨の骨組みの間に立ち作業をしていたところ、骨組みがない部分へ足を置いてしまい、屋根が抜け落ち、地面に置かれた廃材（ゴミ）入りトン袋へ落下し、左手首を怪我する。骨組みがない部分へ足を置いてしまった事や安全帯がCチャンにしっかりかかっていなかった事が原因とみられる。	30	415	1	1~ 9
2017	3	13~14	住宅新築工事の現場で、2階の屋根の垂木の先をノコギリで切っているとき、屋根に置いておいた切りくずを踏んで転び、2階の仮に作っていたバルコニーに落下し、さらに1階の足場に落下して腰部等を打ちつけ負傷した。	50	415	1	1~ 9
2017	3	9~10	解体現場にて、解体作業中に出た木材の積み込みの際、トラック荷台で廃材を整理している最中に木材から突き出した釘で右足裏を負傷した。	41	522	9	1~ 9
2017	3	14~15	解体現場庭にて庭木を伐採中、切った樹木が自分の方へ倒れてきて右肩にぶつかり、右鎖骨・右肋骨（3本）骨折、右肩甲骨ヒビ、頸椎捻挫の怪我を負った。	36	712	5	1~ 9
2017	3	9~10	リフォーム工事において、柱挟み込み式の足場台にて、柱抜きをするため梁入れの墨出し作業中、柱から足場台が外れ落下し負傷した。	71	416	1	1~ 9
2017	3	9~10	2階踊り場の手摺に足を掛け移動していた際、手摺を固定していたビスが折れ、手摺が外れ5mそのまま1階コンクリート地面に左半身から落下した。落下の際に左わきを殴打して肋骨を骨折し、腰袋に入れてあったドリルの鉄鋼キリが背中に当たり負傷した。	46	411	1	1~ 9
2017	3	11~12	リフォーム工事現場（車庫）にて、丸鋸を使い梁の切断中に脚立から落下し、右手親指を地面につき骨折した。	18	371	1	1~ 9

2017	3	9~10	新築工事現場に於いて、2階の床貼り作業中、材料搬入用の開口部付近の床貼りをしていた時、足を滑らせ開口部から1階地面に落下（高さ3m程）した際、着地地面に強打し負傷した。	21	414	1	1~ 9
2017	3	10~11	リフォーム工事現場において砕石を入れる堆積をしていたところベースの穴（深さ10cmくらい）に足を落として右足を捻り、足首を骨折した。	60	417	2	1~ 9
2017	3	8~9	会社敷地内の作業場において、資材の片付け作業をしているときに、開いた状態の鉄製パイプ脚立を両手で閉じたところ、左手薬指をパイプとパイプの間に挟み、左手を受傷した。	64	371	7	10 ~ 29
2017	3	15~16	木造建物内の改造作業において、ヘルメットをかぶり、木材にて天井下地組み工程で天井を吊り、吊木を固定する作業を行う為の足場としてアルミ脚立（1.7m）を床の左右に設置し、その間（高さ約1.5m）位置に（巾2.4cm厚さ3.6mm、長さ2.7m）の板を渡し足場とし、床上3mより少し高い位置の梁に吊木の上部をビスで固定をしようとして、身体を伸ばした瞬間、腰に差すような激痛（椎間板ヘルニア）の症状を感じてバランスを失い、足場から左足を踏み外し肩から転落し、肩を脱臼する。	66	411	1	1~ 9
2017	3	9~10	コンクリートをダンプに積み込む時、コンクリートに右手人差し指の第一関節を挟さみ負傷した。	28	529	7	1~ 9
2017	3	11~12	平家屋根工事中、材料の運搬中に誤って転落し、肋骨と腰骨の骨折を負った。	60	415	1	1~ 9
2017	3	16~17	新築工事において、脚立を使い天井下地を張る作業中、誤って足を踏み外して床に落下し、顔面を強打して顎骨を骨折し、救急搬送された。	70	371	1	1~ 9
2017	3	11~12	高さ1.5mの位置に足場を組み、外部軒天張り作業をしていた際、仕上げ材の板が無垢のため板の反りがあり、実が小穴に入らずこじ入っていたところ、桁より垂らしてあった門柱に体重が掛かり、門柱	62	411	1	1~ 9

			が外れ、足場上よりコンクリートの土間に落下し、左肩・肘・腰を負傷した。				
2017	3	17~18	脚立の上で作業中、脚立のバネがはずれて脚立が開き、落下して右手をついて右手首を痛めた。	48	371	1	1~ 9
2017	3	13~14	外部工事において、建物ひさしの本部の防腐剤の塗装作業を脚立に乗り行っていた際に、バランスをくずして落下し、左肋骨を強打し負傷した。	34	371	1	1~ 9
2017	3	11~12	工事現場において屋根工事中に、足場がぬれていたために転倒し、3m程の高さより落下し、1.5m程の高さの隣の屋根に一度落ちたあと、地面へ仰向けで落下した。	47	415	1	1~ 9
2017	3	17~18	分譲地にて新築工事の外部1階の軒天の墨打ち作業中、足場上を左に移動した際に左足を踏み外し、足場上で転倒し、左肩を足場に強打し、左肩の筋を断裂した。	68	411	2	1~ 9
2017	3	13~14	家屋内で脚立を使用して天井プラスターボード取替作業中、バランスを崩して脚立から転落して、足先・肩・肘を打撲し骨折した。	62	371	1	1~ 9
2017	3	9~10	工場内の作業台にて、看板用の札を作る為にボール紙を定規を当ててカッターで切っていたところ、力が入り過ぎ手元が狂い、自身の左親指の付け根をカッターで切ってしまう怪我をした。	32	522	7	1~ 9
2017	3	9~10	児童クラブ整備工事現場に於いて、床・コルクタイル貼工事と外部枠固定溶接作業をしていた。内装床接着剤を塗布し、別の部屋を段取りしていた時にその部屋の扉を閉めて、溶接作業をしていた溶接の火の粉が、扉の隙間から気化したガスに引火し内部が火災となり、消火活動のため被災者が室内に入った際に顔と手を火傷した。	64	513	11	10 ~ 29
2017	3	16~17	工事現場に於いて内装大工工事中、誤って左中指先端を金槌で打ちつけた。	36	364	6	1~ 9
2017	3	13~14	玄関リフォーム工事で使用する木材を自動カンナ壁を用いて加工中、材料を送っている手が誤って刃に触れ、右手の人差し指・中	30	133	8	1~ 9

			指・薬指を損傷した。				
2017	3	17~18	屋根葺替工事が終わり、瓦を外した2階大屋根に養生シートを張る作業をしていた際、養生シートの上で足が滑り、2階大屋根により転落し、1階下屋で1回転して庭に落下した。その際にヘルメットが飛び、頭部・腕・足を強打する。	66	415	1	1~ 9
2017	3	11~12	平屋建て家屋の新築工事現場に於いて、高さ1m50cm足場上で軒下部分の塗装作業を行っていたところ、足場からでは届かない部分の塗装を行う為に脚立へ移動しようとしたときに目測を誤り、脚立に足を掛け損ねて地面に落下し、背中から骨盤にかけて負傷した。	48	371	1	1~ 9
2017	3	8~9	木造の新築工事現場で階段取付造作作業中、ノミで溝堀をしている時に不注意でノミが左手親指をついてしまった。	34	364	8	30 ~ 49
2017	3	9~10	自社の作業場にて、直角二面かな盤による木材寸法取りを行っていたときに、一面分の作業時に不必要であった二面目の切削部を動作させたまま作業を行ってしまい、木材が送り部に弾かれた勢いで二面目の切削部に右手が触れてしまった。	64	133	8	30 ~ 49
2017	3	8~9	建設現場の西隣の空き地にて、2台のトラックに積載した木材をクレーンで現場に運搬中、後方のトラックの荷台の上で作業していたところ、クレーンで吊り上げた木材が体の方向にずれて接触したため、トラックの荷台から押し出されバランスを崩し、落下しないように吊り上げた木材に捕まったがトラックの荷台から転落し負傷した。	69	221	1	1~ 9
2017	3	11~12	会社の倉庫でダンプに積んでいたロープで縛った荷物を降ろす為、力を入れてロープを解いていた際にロープが外れた勢いで、ダンプから落ちて骨折した。	53	221	1	1~ 9
2017	3	16~17	お客様宅新築工事施工現場で、上棟の日に屋根のコンパネ（構造用合板）を切断中に、耳に掛けてあった鉛筆が下に落ちてしまい、それを拾う際に誤って、左中指が当たり切れてしまった。	35	131	8	1~ 9

2017	3	11~12	新築工事現場にて、テラス土間から材料を取りに行く時、40cmぐらいの高さの土間から降りたとき、足元に石ころがあるのに気付かず、石ころを踏み転倒し右足首を痛めた。	57	417	3	1~9
2017	3	11~12	新築工事現場にて、階段下の床に置いていたヘルメットを取って、立ち上がった時に階段の段板で頭を打った。	35	413	3	1~9
2017	3	15~16	新築現場より本社へ移動するため運転していた時、大型トラックに追突され、頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。	45	221	17	1~9
2017	3	14~15	新築工事現場にて、外構基礎工事のさし筋作業中、誤って石頭ハンマーで左手小指下あたりを打ち負傷した。	63	364	19	10~29
2017	3	10~11	床の間解体工事で床柱取り外し作業中、床柱に巻いたベルトの掛け方が悪かった為、床柱が倒れ、床柱と根太の間に右腕をはさまれ負傷した。	63	418	7	1~9
2017	3	10~11	解体工事現場内でコンクリート殻を拾う作業を行っている際、解体コンクリートの欠片が落下し、コンクリート塀とコンクリートの欠片に左手の親指と人差し指の間が挟まり裂傷した。	22	523	7	10~29
2017	3	9~10	屋根工事の登板金取付時、棟際に押さえを差し込むのに両手の力をいれ、バランスがくずれ、薄いビニール手袋着用のため右親指を裂傷する。	38	521	8	10~29
2017	3	8~9	外部南側壁塗り作業時、前日の雨天で足元が滑りやすくなっている足場上高さ1.1mより足を滑らせ転落し、コンクリート土間に左ひじを強打した。	34	411	1	10~29
2017	4	10~11	足場を解体中、1段目の足場板に2本立てかけようとした時に、そのうちの1本（H3600）が足場が揺れて倒れかけたので押さえようとし、左小指が支柱にはさまり怪我をした。	28	521	7	1~9
2017	4	16~	住宅の足場で清掃中、急に雨が降って来たので雨養生を車に取りに行く途中に、玄関庇の板金が濡れて足を滑らして約2.5m下に転落	47	415	1	10~

		17	し、左足かかとを骨折、左右の靭帯帯を断絶した。					29
2017	4	10～ 11	屋根修繕工事（工務店元請け）現場内において、屋根修理のため足場を登っていたところ誤って足を滑らし、地面（約3M50下）に転落した、庭にあったブロックに右胸及び肩、腰などを打った。	60	411	1		1～ 9
2017	4	13～ 14	木造2階建て住宅新築工事現場で梁の上部に木材を設置する際、くぎ打ち機を誤って自分の方に発射させ、左親指にあたり切創した。	21	169	6		1～ 9
2017	4	9～ 10	会社事務所敷地内の単管小屋（壁無しで単管組上）の修理作業のため、約3.5メートルの高さに登りクランプの締め付け作業をしていたところ、足を滑らせ地面に落下した際、左足踵を強打し骨折した。	20	418	1		10 ～ 29
2017	4	9～ 10	境内にある建物のリフォーム工事中、窓サッシを取り替えるため、専用のカッターを使って古いシーリングを外す作業をしていた。左手で押さえながらシーリングを外していたところ、勢い余ってカッターで左手中指を切創し、第二関節の神経が切れてしまった。	21	364	8		1～ 9
2017	4	16～ 17	社内工場で自動カンナ機で木材加工中、手元不注意で指が刃先に接触し負傷した。	64	133	8		1～ 9
2017	4	13～ 14	建築現場で、石膏ボード張り（内装の壁張り作業）中に、石膏ボードを持ち上げて（仮置き場所から部屋まで3枚一度に運んでいった、10kg程度）運ぶ際（たてかけた）ふくらはぎが痛くなり、しゃがんで起き上がる時に痛みを感じた。	28	529	19		1～ 9
2017	4	9～ 10	作業場に於いて、電気万能機手押しカンナ盤（床固定式・木材をスライドさせてカンナ仕上げする）を使用中、木材を押さえていた左手が滑り、カンナ刃（ロータリー回転刃）に左手小指が巻き込まれ、第2関節より先が切断された。欠損した部位を接合するのは困難なため縫合処置となった。	37	133	8		1～ 9
2017	4	13～ 14	作業小屋の屋根を塗装するために被災者が前もって、屋根を高圧水洗浄していた。低い屋根だったので、洗浄のホースを体に巻いて洗浄していたところ、ホースを持っていたが、突然足を滑らせて落下	32	415	1		1～ 9

			した。				
2017	4	14～ 15	新築建物工事現場（店舗美容室併用住宅）で、木造2階建ての1階の梁に乗り締め付作業をしていて、はずみで前のめりに落下した。梁の高さは3,250mmあり、足場土台に接触した後にやわらかい土に落下した。	76	415	1	1～ 9
2017	4	11～ 12	新築工事現場で、天井に張ってある断熱材のビニールをカッターで切っていたところ、カッターの刃が折れて左目に飛んで来て刺さり、左目を負傷した。	54	364	4	1～ 9
2017	4	13～ 14	作業場にて従業員が沓石を作成する作業をしていた際、型枠にモルタルを充填していた時にモルタルが飛びはねてしまい、目に入り負傷した。	28	529	4	1～ 9
2017	4	11～ 12	屋根の塗装工事中に、塗装面に足を取られ滑って落下した。	66	415	1	1～ 9
2017	4	13～ 14	補修現場にて養生ネットを取りに行く際に、石（3cmくらい）の上 に足をのせてバランスを崩し、左足首を骨折した。	41	417	2	1～ 9
2017	4	16～ 17	倉庫にてアパート改修工事の準備作業中、高さ約90cmの所から降りた時に足元の段差につまずき、左足に怪我をした。	22	416	3	1～ 9
2017	4	15～ 16	自社所有のアパート内装工事にて、工具点検準備中に誤ってサンダーを作動させてしまい、左手首が接触し負傷した。	46	139	8	10 ～ 29
2017	4	10～ 11	工事現場において、1階の屋根から2階の屋根へ、幅1,820mm、高さ220mmの鉄製の屋根材を引き上げていた所、材料をくくっていた結束バンドを2階の者が掴んだ瞬間に切れて、材料が真っ逆さまに落下し、1階屋根にいた被災者の左足つま先を直撃して骨折した。	38	372	4	1～ 9
2017	4	16～ 17	改築工事の現場で、平屋の屋根波風板取付作業終了後、はしごから下りようとして落下した。	63	371	1	1～ 9
2017	4	13～	住宅の和室床工事中、木材を丸鋸で切断していた時に手が滑って刃	67	131	8	1～

		14	に接触し、左手中指を切傷した。				9
2017	4	13～ 14	作業所前に停めた2tダンプより木材（4寸角長さ4m）を移動させる時、手が滑り左手中指が下敷きになり負傷した。大したことは無いと思い仕事を続けたが、痛みが強くなった。	23	522	7	1～ 9
2017	4	9～ 10	前日使用した鉄骨コイル巻き約20kgを軽トラックの荷台からおろし、会社倉庫内に納めようとしたとき、腰に激痛が走りしばらく身動き出来なくなった。	47	921	19	1～ 9
2017	4	15～ 16	賃貸アパートに取り付けられている簡易キッチンの入れ替え作業で、吊し戸棚（縦横奥55cm×110cm×45cm、20kg）を脚立（60cm）を跨ぎ1段目に両足を乗せながら両手で持ち上げ位置あわせをしていたとき、位置が高すぎたため降りようと左足を下ろした所バランスを崩し、吊し戸棚を持ったまま転倒し、左肩後ろを強打した。	39	371	1	1～ 9
2017	4	14～ 15	新築工事において、小屋梁りに置いてある垂木45×45×200mm（重さ2.5kg）を2本両手で持ち、引き出そうとした際、右人差し指を挟み負傷した。様子を見たが腫れがひどくなり、痛みが取れなかった。	63	522	7	1～ 9
2017	4	11～ 12	家屋の解体作業中、瓦の撤去作業をする為に屋根の上に登り作業を行っていた。下に降りるため屋根から2Fの天井板に飛び移ったところ、天井板が腐っていたため踏み抜いて1Fまで落下し、尻を負傷した。	34	415	1	1～ 9
2017	4	11～ 12	工事現場の2Fで、床合板施工時に、梁を踏み外して、1Fへ転落し、肩と腰を強打した。	44	415	1	1～ 9
2017	4	14～ 15	増改築工事現場にて脚立に乗り壁プラスターボード張りをしていた時、バランスを崩し脚立ごと右へ倒れてしまい、右肩右骨盤・右手小指を骨折してしまった。	51	371	1	1～ 9
		10～	雨樋工事中に2階の足場から1階の足場へ降りる時、1階の足場が狭く				1～

2017	4	11	なっていてそれに気付かず落下し、手すりに右脇をぶつけ右肋骨3ヶ所ひびと骨折を負った。	56	411	1	9
2017	4	13～ 14	建築現場で玄関天井クロス施工中、バランスを崩して右手首を手の甲から壁に押すような形でひねり負傷した。	44	411	3	10 ～ 29
2017	4	7～8	新築工事現場にて、クレーン車両運転席のステップ1段目（高さ40cm）に足を乗せ、運転席ダッシュボードに置いてある書類を取った後、クレーン側を向いたまま、左足から地上に降りた際に、地面に重ねて敷かれた鉄鋼敷板の段差（2cm）に左足を着き、左足首を外側に捻り、バランスを崩して後方に転倒し尻もち餅をついた。	49	413	19	1～ 9
2017	4	16～ 17	既存住宅解体工事現場で、撤去した廃材の鉄製補強材を片付け作業中、その鉄製補強材に左手指を挟み負傷した。	21	521	7	1～ 9
2017	4	15～ 16	塩ビパイプを電動ノコにてパイプを切断作業中、足にノコ歯が接触し切った。	60	131	8	10 ～ 29
2017	4	11～ 12	足元の悪い土間で解体作業中、段差があり足を捻った。	54	417	19	1～ 9
2017	4	10～ 11	改築工事現場でブロック解体作業中、誤って倒壊したブロック（約300kg）の下敷きになり、腹部、腰部等（上半身）を負傷した。	48	418	5	1～ 9
2017	4	10～ 11	倉庫内で解体（倉庫）作業中、足場から転落した。	38	411	1	1～ 9
2017	4	9～ 10	解体工事現場で解体作業中、建物の窓ガラスを取りはずし置いていた物をトラックに搬入する時、割れたガラスが落ちて来て右手首に当たり裂傷した。	39	529	4	1～ 9
2017	4	9～ 10	作業中に床板がはずれ、落とした時に垂木にひざがあたり、左足を打撲した。	64	416	9	10 ～ 29

2017	4	13～ 14	カーポートの屋根を施工の現場において、脚立を2本立てた足場上の作業中にバランスをくずして転落し、頭部と左腕のひじを裂傷する。	63	411	1	1～ 9
2017	4	16～ 17	平屋建て車庫の外壁の杉板を貼り替え作業中において、屋根上に置いてあった釘板を取ろうとした際に脚立足場から足を踏み外し、約1.8m下に転落し左手首を骨折した。	34	411	1	10 ～ 29
2017	4	16～ 17	木造平屋建て約149㎡を建前中105cm巾の梁を治め束を治める時、梁の横に足場板36×240cm2枚引き足場板と梁の上を歩き束を治めている時、足を滑らせ約3M下に落下し、肩・胸・腰・足4ヶ所を骨折した。	67	411	1	1～ 9
2017	4	13～ 14	木造家屋解体工事現場にて、小型バックホウで柱を引っ張った際に、倒れた柱の端部とレバーとの間に左手が挟まれた。	73	142	5	1～ 9
2017	4	11～ 12	リフォーム工事に於いて現場内を移動中に、10cm程度の段差に足を挫き（右足）骨折に至った。	52	417	19	1～ 9
2017	4	16～ 17	外部足場で外壁下地防水シートを張っていたとき、足場の内側に落ちた。落ちた時は誰も見ていなかった。	56	411	1	1～ 9
2017	4	9～ 10	新築工事現場にて棟上げの準備をしていたとき、移動しようと基礎土台部分に乗った時に滑って、胸を強く打った。	66	418	2	1～ 9
2017	4	16～ 17	新築現場にて、丸ノコを使って下地材を右手でおさえて左手で切っていたとき、誤って親指先を切断した。	62	139	8	10 ～ 29
2017	4	10～ 11	小屋解体作業現場において、廃材を手で引っ張っていたところ急に分解して外れ、バランスを崩して体が後方に転倒した。その際、体をかばう為に肘から地面についたところ肩を痛めた。	49	418	2	1～ 9
2017	4	14～ 15	新築工事現場に於いて、足場の一部を取り外していた際に、足場が外れた反動で高さ約4mから転落した。	33	411	1	1～ 9
			六尺脚立にてパワーコンディショナー取付枠を設置後、パワーコン				

2017	4	14～ 15	ディショナー（30kg）を杵に引っ掛ける際、脚立上で前のめりにバランスを崩し、パワーコンディショナーを支えきれず、設置場所よりパワーコンディショナーが落下し、後頭部に接触し頭部を裂傷した後、土間コンクリート上に飛び降り左足首を痛めた。当初打撲の診断だったが、その後ヒビが入っているとの診断を受けた。尚、脚立上への被災者に別の作業イオンが手渡しでパワーコンディショナーを渡し、作業員は、内部作業場所に移動した。	30	371	3	1～ 9
2017	4	9～ 10	上棟作業中脚立の足元が滑り、とっさに桁をつかんだが、手が滑り背中から落下し、バタ角で腰を打った。	50	371	1	1～ 9
2017	4	13～ 14	工場内資材置場で現場への資材持ち出し材料準備作業中、上部材料を取り出す為アルミ脚立に乗り材料を取り出し、下へ降りる際下から2段目のステップですべり土間コンクリートへ右足を強打し、右足かかとを骨折した。	39	371	1	1～ 9
2017	4	10～ 11	新築工事現場内のインナー車庫において、養生用にはずしていた棚受けを戻そうとして右手側のレールを取り付けようとしていた。手回しドライバーとレールを持っていたため、両手がふさがった状態で4尺脚立に登り作業をしていたところ、バランスを崩して4尺脚立より落下し、手をついたときに右手首を骨折した。	29	371	1	1～ 9
2017	5	16～ 17	個人住宅新築工事現場にて、当社大工職員が材料（断熱ボード）を運搬後、床に置こうとした時に腰袋が当たってその拍子に腰袋に入れていたノミ（幅3cm）が腰袋から突き出して右腿に刺さり、幅5cm・深さ1cm位の傷を負った。	24	364	8	30 ～ 49
2017	5	9～ 10	事務所左側面に通路（木造）屋根軒板取付時に、6尺脚立（2台を両脇に設置し、アルミ足場板をゴムバンドで緊結）上に乗り、コンパネ材を持ち屋根に持ち上げた際にバランスを崩し、後方に尻もちをつくようにして落ち、後頭部（ヘルメット着用）を地面にぶつけ、くも膜下出血および頭蓋骨ひび割れとなった。	77	411	1	1～ 9
							30

2017	5	12～ 13	客先へ向かって車で移動中、対向車線を走っていた加害者が右折しようとして正面から被害者の車にぶつかり、左胸と首を負傷した。	31	231	17	～ 49
2017	5	14～ 15	個人宅リフォーム工事で外壁の下地工事中に、水系を自分で張るため木にカルコをさし、水系をピンと張ったと同時にカルコが外れて飛んで来て、右目に当たってしまった。	32	364	4	1～ 9
2017	5	10～ 11	アパート外壁改修工事現場の工事状況の確認に行き、ブルーシートを畳んでいた際にブルーシートに躓き左腕から転倒した。	67	379	2	1～ 9
2017	5	9～ 10	個人宅の屋根塗装工事で大屋根の唐草部分の塗装のため、下屋根にかけた足場に上がって作業中、誤って下屋根に滑り落ち、左肩などを負傷した。 躯体と足場との間に墜落したとのことである。	45	411	1	1～ 9
2017	5	10～ 11	新築工事現場において、建方作業初日に二階床合板敷き込み作業中（梁上、合板小口にボンド塗り）、平行移動したところ資材に接触しバランスを崩し、左足を梁上に出し体勢を立て直そうとしたところ柱脚金物（ホゾパイプ）に上がってしまいバランスを崩し、梁630mm×880mmの間から2,880mm下の一階床へ落下し、背中を強打した。	63	418	1	1～ 9
2017	5	14～ 15	リフォーム工事において2階床造作作業中、既存床梁の調整のため丸ノコにて割っていた際、突然丸ノコが反発し、その反動で刃が左手中指に当たり、裂傷した。	66	131	8	1～ 9
2017	5	16～ 17	物置改修工事現場にて、梁の上の束を取り除こうと脚立に乗り作業をしている時、体勢を変えようとした際バランスを崩し、高さ1,350cmから地面へ転落した。 その際、左足から転落したため左足膝を負傷し、翌日に痛みが激しくなった。	60	371	1	1～ 9
2017	5	15～ 16	新築工事現場で、屋根垂木打ち中に足を滑らし、バランスを失い9m下に転落してしまった。	66	415	1	1～ 9
2017	5	15～ 16	戸建住宅新築工事現場において、グラインダーを用いて瓦を切断・加工する作業中に、グラインダーの刃が左手に着用していた軍手に接触し、軍手ごと左手をグラインダーに巻き込んでしまい、左手親	46	153	7	1～ 9

			指の付け根が刃に当たった。				
2017	5	10～ 11	個人宅新築工事現場において、床合板を貼る作業中、誤って足を滑らせ、床下の排水配管の支持金具のボルトを踏み抜き左足甲を負傷した。	40	521	9	1～ 9
2017	5	14～ 15	個人宅新築工事現場にて、屋根瓦下地の野地合板取付工事中に、野地板をロフトの位置から屋根上にいた作業員に渡していた最中に誤って足を踏み外し、2.7mの高さから転落し、体を強打してしまった。	70	416	1	1～ 9
2017	5	13～ 14	農場の発酵舎屋根修繕工事現場において垂木（9cm×4.5cm×6m）×重さ約15kgを取り外し作業中に誤って約3m下の側溝の中に落下して頭部、胸、肩などを負傷した。	65	415	1	1～ 9
2017	5	11～ 12	被災者は工場で材木加工をしていたとき、材木の一つを電動ノコギリにかけたところ、すぐに割れてしまった為、その勢いのまま左手中指先をノコギリに接触させてしまった。	47	131	8	1～ 9
2017	5	11～ 12	建物解体工事において、解体をした材料をバックホー（0.7t）を使用して大型コンテナ車（10t）に積み込む時、解体材がコンテナ車より長かったため解体材がコンテナ車に接触し、コンテナ車が大きく揺れて、その際コンテナ車に積み込まれる解体材をきちんと並べるのを確認する為、コンテナ車の縁に待機をしていたとき、コンテナ車（高さ2m位）から転落して負傷した。	40	221	1	10 ～ 29
2017	5	9～ 10	作業場で木材組立て作業中に中間がハンマーをおろした時、ハンマーで手を叩いてしまった。	37	364	7	1～ 9
2017	5	14～ 15	個人宅リフォーム工事において、2階屋根で屋根材を施行中、移動しながらピースをとめる際に中腰になっての体の上下作業を繰り返していたところ、急に腰に痛みを感じた。	42	415	19	1～ 9
2017	5	11～ 12	コンクリート壁取付け窓枠を外す作業中、窓枠部分の上部がなかなか外れず、力を入れた際に右手人差し指の靭帯を痛めた。	58	521	7	10 ～

2017	5	9~10	上棟作業中2階床の桁組中、梁吊クランプを外そうとしたところテンションが掛かっていて外れなかったが、クレーンオペレーターの見視により外れたと勘違いし巻き上げた。クランプが外れていない状態であったため梁が外れ、梁上にいた被災者がバランスを崩し落下した。落下の際に足場に接触し、約3.0m下の地面（土）へ落下した。	19	415	1	1~9
2017	5	14~15	会社の資材倉庫内で、倉庫のクレーンを使用して鉄筋の束（9Φ×5.5m×15本、約100kg）を吊り上げて車に積む作業をしていた時、使用前の点検が十分でなかったため、ワイヤーの止め金具のネジがゆるんでいて止め金具が外れて鉄筋の束が落下し、側にいた補助作業員（被災者）の左足踝部に当たった。	23	372	4	10~29
2017	5	7~8	改築工事に使用する木材を電動カンナで加工中、誤って刃に左手が触れ負傷した。	22	133	8	1~9
2017	5	17~18	作業員Bがロフトから続く吹抜け部の床パネルを脚立で作業中、ロフトから被災者が手伝いに来て際にバランスを崩し、二階の床パネルに転落し腰を負傷した。	60	418	1	1~9
2017	5	15~16	工場1階でアルミ表面処理ラインのロードストック架台を組立中に、鉄製部材（150D×4,150W×2,440H、約350kg）をフォークリフトで起こし、立てた状態で被災者が支えていたが、鉄製部材が傾き倒れ始め、それを支えようとしたが支えきれず、鉄製部材と床面との間に顔面から胸部にかけて挟まれた。	30	521	5	1~9
2017	5	9~10	軒天を張り替えるため足場を上っていて、1段部で足を滑らせて落下し、足場1段目高さ1.8mの場所から落ちた。	28	411	1	1~9
2017	5	9~10	現場にて土台及び床根太作業時、隣で根太運搬中の被災者と、釘打作業をしていた別作業員の釘打機が接触した。その際、釘打機のトリガーに指を掛けていたため釘が発射され、被災者のヘルメットの上から釘が刺さり被災した。	57	139	6	1~9
			個人宅足場工事現場において解体作業中、足を滑らせ高さ約6mの高				1~

2017	5	3~4	さから落下し、全身を打撲し、左足を骨折する。	29	416	1	9
2017	5	14~ 15	新築工事現場で2階からはしごで下りる時、片手に材料を持っていたため不安定な状態、及びはしごの固定不良により、バランスを崩して転落し、手首を骨折した。	26	371	1	1~ 9
2017	5	14~ 15	個人宅木造住宅新築工事において、屋根の一番上の部分で屋根葺施行中、足を踏み外し、途中の足場部分に落下した。そのはずみで地面まで転落し、全身を強く打ち負傷した。	36	415	1	1~ 9
2017	5	10~ 11	個人宅リフォーム工事において、敷地から1m位下にある浄化槽を点検する為、傍にあった延石を掴んで降りようとしたところ、延石がぐらつき落ちて来たため避けようとした時、更にその下の崖（約3m）へ落下し、右肩を強く打ちつけ負傷した。	69	719	1	1~ 9
2017	5	10~ 11	新築足場解体で足場を解体している時、1.5mのパイプを仮置きした際に単管が落下し、下にいた作業員の右手に当たった。	18	411	4	1~ 9
2017	5	11~ 12	解体工事現場において、フェンス周りの土間コンクリートを除却するためブレーカーで掘削作業中、コンクリートの下が軟らかかった為か急に落ち込んだ際、土間に埋めていた鉄角柱にブレーカーを持っていた右手指を挟み負傷した。	45	145	7	1~ 9
2017	5	17~ 18	10cm×2m×厚み1cmの野地板を手に持ったまま、丸のこぎりで切断していた時に、板がはねて親指をのこぎりで切ってしまった。	34	131	8	1~ 9
2017	5	16~ 17	個人宅解体工事現場にて、H鋼のボルトを外す作業をしている時、足場高さ2.5mの高い場所にいた際、H鋼の片方が外れていないと思いきやボルトを外したところ、H鋼が外れて右足先に落下し負傷した。	26	521	4	1~ 9
2017	5	11~ 12	上棟工事中、屋根作業の際に足場の無い場所から転落し、体を床に強く打ちつけ負傷した。	42	415	1	1~ 9
2017	5	11~ 12	新築工事中、足場で樋を取り付ける際、足場の3段から4段へ上がる時に足場横の下の屋根に頭が当たり、衝撃で2段足場まで落ちた。	53	415	3	1~ 9
			個人宅工事のための事前視察に伺い、家屋周辺の調査をしていたと				30

2017	5	12～ 13	き、塀の外にある30cm程の段差を登ろうとした際に躓き、前方地面へ転倒し、水路の蓋に手を着いて負傷した。	42	417	2	～ 49
2017	5	14～ 15	現場から会社の倉庫へ持ち帰った鋼管をトラックの荷台から下ろす最中、鋼管が滑ってトラック荷台ボディと鋼管に右手を挟み負傷した。当初は切傷と思い様子をみていたが、右手小指の腫れがひどく、痛みが強くなった。	60	521	7	10 ～ 29
2017	5	10～ 11	個人住宅改装工事現場において、2階から1階に梯子を使い降りていたとき、梯子の高さ2m位の場所で足を滑らせ土間まで滑り落ち、土間に左足から転落して左足を負傷した。	48	371	1	1～ 9
2017	5	16～ 17	個人宅屋根瓦葺き替え工事現場において、忘れた道具を取りに梯子を降りていた時に足を踏み外してバランスを失い、梯子が倒れ、地面に腰部等を打った。	62	413	1	1～ 9
2017	5	11～ 12	被災者が建物内部で5尺の脚立を使用し外壁調整作業中、調整が完了し移動しようと跨っていた右足を後ろに回したところ、軸足の左足がステップより滑り、土間へ転倒（H900）し、右手首を骨折した。	33	371	1	1～ 9
2017	5	1～2	個人宅小屋新築工事現場において、母屋東のかすがいを打っている時に桁から足を踏み外し、高さ3m下の砂利の上に落ちた。	54	415	1	1～ 9
2017	5	13～ 14	個人宅の屋根撤去作業において、瓦を撤去後2人1組で棧木撤去をするために、負傷者が1階の屋根に乗って棧木を外していたところ、乗っていた裏板が突然抜けて棧木と棧木の隙間（約40cm）から2.6m下の地面に転落し、頭を打撲した。	72	415	1	1～ 9
2017	5	15～ 16	当社事業所内事務所の屋根瓦のずれを直す作業が終わり、梯子を使って屋根から降りようとした時に足を滑らせ、約3m下の地面に落下し、腰と足首を骨折した。	69	371	1	1～ 9
2017	5	13～	個人宅新築工事現場にて、地上から3m程の位置の外壁（サイディングボード、セメント系板、厚さ15mm）に換気扇のダクト用の穴を電気ドリルを使ってあける作業を行っていた。足場を組み、両手でド	62	169	19	1～

		14	リルを持ち、外壁に穴をあけている途中で電気ドリルの回転にかなわず、ドリルを持つ手のはじかれて骨折した。					9
2017	5	13～ 14	自社分譲モデルハウス敷地内で、屋根が灰で汚れていたため清掃しようと建物の屋根に上りホースで灰を流す作用をしていたところ、足を滑らせて駐車場に落下し、土間コンクリートで背中と後頭部を強打する。	54	415	1		50 ～ 99
2017	6	16～ 17	新築工事現場において（当社元請工事）、室内の上部壁貼り作業中、脚立（高さ90cm）の2段目から最上部へ登ろうと足を掛けた。壁に立てかけてあった防火ボードを左手で掴んだ瞬間にボードが倒れてきて、ボードと共にそのまま背中から床へ転倒し、背中、腰を強打したものである。	63	371	1		10 ～ 29
2017	6	9～ 10	構内、製函作業において、手動製函機にて作業中、自動製函機への箱の補充に移動する際、ダンボールの水漏れ防止の為に敷いてあるパレットに躓き、右肘から地面に強打し、右肩を脱臼した。	37	521	4		1～ 9
2017	6	14～ 15	個人宅新築工事現場で、資材を二階に運び上げる作業中、誤って二階床面から約3m落下した。その際、臀部を一階床面に強打し、背骨を圧迫骨折した。	18	416	1		50 ～ 99
2017	6	9～ 10	足場掛工事をしている時に、足場板を持って高さ約40cmのコンクリート土留を上ろうとして、よろけて右足で踏ん張った際にアキレス腱を痛めた。	64	419	19		1～ 9
2017	6	16～ 17	個人宅新築工事にて足場解体中、バランスを崩し、足場の階段（高さ約1m60cm）から落下し、負傷した。	43	411	1		1～ 9
2017	6	12～ 13	一般住宅外壁塗装の作業中、ブラケット足場の作業床より作業台に降りようとした際、作業床で左足を踏み外して落下し、腰と背中を強打した。	45	371	1		1～ 9
2017	6	14～	別荘解体現場で、周りにある立木を重機で撤去中、途中からチェーンソーに切り替えて切断していたところ、張力のかかった幹が跳ね	63	712	6		1～

		15	て、左膝内側部分に当たり受傷した。				9
2017	6	11～ 12	木造家屋解体現場で、足場パイプ打ち込み工事中に、単管を大ハンマーで二人で打ち込む作業をしていた時に、保持していた者がストップの声をかけて一度向きを調整しようとして、指をパイプの上に掛けてしまい、打ち手も既に打ち込みのために振りかぶっていたため止めることができず、指を直撃してしまい負傷した。	50	364	7	1～ 9
2017	6	15～ 16	当社工場で万能機械を使用し木材切断加工中に、誤って右手を滑らせ刃に接触し、右手人差し指を切断した。また、右手中指外側を削ぎ落とした。	66	131	8	1～ 9
2017	6	17～ 18	住宅新築現場にて、1.7mの足場の上で屋根工事の作業中、足場の横パイプにぶつかりバランスを崩し、落下した際に右踵を骨折した。	59	411	1	1～ 9
2017	6	16～ 17	加工作業場にて木材の加工仕上げ作業中であつた。自動手押しカンナ盤で木材を送っていたところ、木材の固い節の部分が弾けてそれを押さえようとして右手をカンナ刃に引っ掛けてしまった。	30	133	8	1～ 9
2017	6	14～ 15	建築工事現場で電動丸鋸を使用し、野縁（3cm×4cm×360cm）の加工中、高さ1m位の作業台の上で、左手で材料を押さえ、斜めに切ろうとして、誤って左手人差し指の先より第一関節の間1/2位まで切ってしまった。	26	131	8	1～ 9
2017	6	14～ 15	一般住宅の敷地舗装工事において、舗装機械（フィニッシャー）の前進移動中、坂道から平坦な場所になる所で、誤って右足の指をフィニッシャーのバンパーと地面の間に挟まれ骨折した。	53	144	7	10 ～ 29
2017	6	9～ 10	建売住宅工事、新築2階建て屋根工事において、屋根下葺き作業中、足が滑ってバランスを崩し、慌てて、担いでいた下葺き材（25kg）を下ろそうとした時に負傷した。	34	415	2	1～ 9
2017	6	16～ 17	個人宅リフォーム工事現場において、木工事造作作業中、床に置いてあつた古材に釘が刺さっていた為、気付かず踏んでしまい受傷した。	24	521	9	1～ 9

2017	6	11～ 12	当社請負先の建築現場にて、1階部分にかけた脚立の下部部分から降りる時に足がぶつかってしまい、左足を負傷した。	63	418	3	1～ 9
2017	6	9～ 10	作業場で木材のきざみ作業中に、機械に右手（ゴム手袋着用）を巻き込まれて負傷した。	35	133	8	1～ 9
2017	6	9～ 10	個人宅リフォーム工事にて、一斗缶を持ち上げた際に、右脇腹を負傷した。	30	921	19	1～ 9
2017	6	9～ 10	個人宅外構工事現場で、老朽化したコンクリート塀の撤去作業中、コンクリート塀の鉄筋を切断したところ、塀が倒れてきて、避けきれずに足腰腕等を負傷したものである。	48	418	5	1～ 9
2017	6	14～ 15	図書室内の資材（単管パイプ）を構内の別の場所へ運搬するため、車両に積み込む作業を行っていたところ、通路途中の階段部で滑って転倒し、左足首近くを負傷した。（左足首骨折）	54	413	2	10 ～ 29
2017	6	9～ 10	被災者は、戸建て現場で断熱材を1階より3階へ階段で荷揚げ作業をしていた。4回目の作業中、腰に違和感を感じ、班長に報告して早退した。2週間ほど様子をみたが、痛みがひかないので病院に行ったところ、腰椎捻挫との判定であった。	23	611	19	1～ 9
2017	6	11～ 12	個人宅外壁・屋根改修工事現場にて発生した。足場を解体し、クランプ（足場資材）を袋詰めしたものをトラックに積み込む際、持ち上げた時に腰を痛めた。	34	611	19	1～ 9
2017	6	13～ 14	建物建築中の現場内において、木材を電動ノコギリで切る作業をしている時に、木材を押さえていた左手母指を誤って損傷した。	67	131	8	30 ～ 49
2017	6	13～ 14	住宅新築工事現場にて作業中、整地している時に、仮設電気のポールによそ見をして誤って接触し、バランスを崩して足場の歩み板に背中からぶつかった。	42	351	3	1～ 9
2017	6	16～ 17	海の家建築に際し、外壁に用いる板材の長さを調整する為、電動丸鋸で切断中、誤って丸鋸が跳ねて、右足の甲に当たり負傷する。	73	131	8	1～ 9

2017	6	16～ 17	新築住宅工事における上棟作業時に、2階の小屋組み後、火打ち金物、羽子板取付作業中に転落し、頭部を裂傷した。転落途中で、足場か2階床合板に衝突した様子である。着用していたヘルメットは、転落の際に外れてしまっていた。	68	415	1	1～ 9
2017	6	17～ 18	個人宅新築工事現場で、脚立に乗ってインパクトで玄関の鴨居をビス止めしていた時、脚立の足が滑ってしまい、脚立から落ち、床へ左手をついた際に左腕を負傷した。	59	371	1	1～ 9
2017	6	10～ 11	事務所内でコードに引っ掛かり、前にあった金庫の扉にぶつかった。	62	351	2	10 ～ 29
2017	6	8～9	朝、現場へ行く準備として、外壁材のトタン（長さ1m、幅35～36cm）を18枚以上（重さ25～26kg）を持って、腰を曲げたままの状態、車の奥へ積み込む際に腰部分を負傷した。	29	221	3	1～ 9
2017	6	10～ 11	一般家屋解体工事において、内装撤去及び屋根瓦の撤去作業中、家屋内の撤去作業中に階段の開口部に足を踏み外し、転倒した。負傷者は、撤去した瓦を10枚程を両手で持ち、階段を下りる際に、足元が見えにくい状況であった。	46	413	1	1～ 9
2017	6	13～ 14	事業所の壁を塗装中、雨が降ってきたため、材料を屋上から1Fに下ろそうとした時、滑って脚立ごと約2m下のトラックの荷台に落下し、あばら骨と右肩を負傷した。肋骨骨折と右肩の神経が断裂した。	52	371	1	10 ～ 29
2017	6	13～ 14	分譲住宅新築工事において、仮止木材（厚さ3cm、幅10.5cm、長さ4m、約5kg）の取り外し作業中、手が届く高さであったため、手を伸ばして作業を行っていたところ、手から木材が離れてしまい、顔に木材が当たり、鼻に骨折を負った。	36	522	6	1～ 9
2017	6	13～ 14	住宅の土台引き工事中に、釘打機トリガーを引いたまま左膝上部に当ててしまい、発射してしまった。	47	139	8	1～ 9

2017	6	17～ 18	個人宅新築現場において、新築引き渡しのため、脚立に登って玄関のタイルの清掃をしていたところ、左手にバケツ、右手にブラシを持っていたためバランスを崩し、約90cmの高さから落下し、左手首と左肋骨を骨折した。	55	371	1	1～ 9
2017	6	16～ 17	2階の改修工事にて、道具や資材の運搬中にトラックの荷台（約1m）から降りる時、下部にあった段差（約4cm）で足を滑らせ転倒し、右足首を捻り、足首の靭帯を損傷した。	41	418	2	1～ 9
2017	6	13～ 14	現場で家屋解体中、1階土間上にドアや窓ガラスを1ヶ所に集め、割って集積している場所で、内装機撤去作業をしている時に足を滑らせ、安全靴は履いていたが、足を負傷してしまった。店舗住宅のため、ショーウィンドー等のガラスが多かった。	49	529	8	10 ～ 29
2017	6	15～ 16	解体工事中、2階の土間を研る作業をしている時に、2階の土間が落下し、その下敷きになった。	57	411	1	10 ～ 29
2017	6	16～ 17	新築工事現場で、1階天井の貼り付け工事中、誤って脚立から転落し、左足首を骨折した。	58	371	1	—
2017	6	11～ 12	ユニットバスの解体作業時に、ユニットバスの壁材のタイルで右手首を負傷した。	49	364	8	1～ 9
2017	6	16～ 17	個人宅新築現場にて、木造建築現場の2階床開口部に2mの足場板を2枚平行にかけて、吹き付け断熱工事（熱絶縁工事）の削り作業において、足場板を固定せず使用していたため足場板が外れ、また落下防止ネットを未設置であったために、1階床に転落し、腰を強打して動けなくなった。その後、救急車で搬送された。	44	414	1	10 ～ 29
2017	6	8～9	個人宅2階壁改装工事において、工事完了後のタンスを移動する際、部屋の中にある階段から右足が落ちて、落下寸前のところを両腕で支えたため落下はしなかったが、左足に肉離れを起こした。	72	611	19	10 ～ 29
		14～	改築工事において木材加工時、手鋸により、左親指から人差し指に				1～

2017	6	15	かけて長さ5cm、深さ1cmの切創を負うことにより、筋部まで負傷した。	63	364	8	9
2017	6	9～ 10	木造住宅1階のトイレ（幅約80cm、長さ125cm）にて、便器撤去後の床板を貼り替えるため、電動丸鋸にて開口しようとした際に、強い反動を受け、直近の右足親指より第3指まで裂傷を受けたものである。	63	139	8	1～ 9
2017	6	9～ 10	玄関ホール先部にて屋根上に上がろうとした際、誤って足を滑らせ、バランスを崩し、急いで板金端部を掴んだところ、右手人差し指を切創したものである。	18	411	2	1～ 9
2017	6	9～ 10	木造家屋解体工事現場にて、鉄骨スレート造りの倉庫を解体中、足場の上でH鋼を解体中に、他の作業員がボルトを外した時に吊っていたH鋼が動き、左顔面に当たり、そのはずみで屋根を転がり、1.5m下の地面に落下した。	67	415	1	10 ～ 29
2017	6	13～ 14	工事中、棟上げをされていて、昼休み後に仕事を始めようとしたところ、めまい・痙攣・嘔吐などの症状が出た。	59	715	11	1～ 9
2017	6	18～ 19	当社工場内にて、翌日の工事を円滑に進める為の準備作業として、雨樋を電動のこぎりで切断中、のこぎりがぶれた拍子に樋を支えていた左手に触れ、手首上部を切傷した。	38	131	8	1～ 9
2017	6	11～ 12	建物外周部にブルーシートを張る作業中、足場踏み板から足を踏み外し、躯体と足場内側に落下した。	69	411	1	1～ 9
2017	6	16～ 17	個人宅新築上棟作業中、2階屋根の桁上を移動中に誤って足を踏み外し、直下の2階床に転落したため、第11胸椎を損傷した。	64	418	1	1～ 9
2017	6	15～ 16	翌日の撤去準備のため片付けの際、ダンプの荷台の上から落下した。	49	221	1	1～ 9
2017	6	9～ 10	屋根作業の墨出し中、屋根の表面が雨で濡れて湿っていたため、足が滑って、屋根の軒先から下にあるブルーシートで覆った材木の上に落ち、右足の踵を骨折、負傷した。	42	415	1	—

2017	6	9~10	新築工事現場にて、安全ヘルメット及び安全靴を着用し、建物裏の外壁塗装の作業中、一昨日夜の雨で濡れていた足場で足を滑らし、安全ネットをすり抜けて地上3mから滑り落ち、隣接する境界法面で左足ふくらはぎを負傷した。	31	411	1	1~9
2017	7	16~17	住宅リフォーム工事中に、和室入口の額縁を取り外す作業をしていて、他の壁を傷つけない様にバールではなく、ノミを使っていた。左手にノミを持ち、力を入れた時すべて右手の指にあたり、右手親指つけ根を裂傷した。	31	364	8	1~9
2017	7	14~15	2階建て新築工事現場で1段目の足場から、ポーチに設置されていた脚立に、移動しようとした際に脚立が倒れ体勢を崩し、ポーチ部分のコンクリートにひじ、腰付近から転落した。	65	371	1	1~9
2017	7	8~9	リフォーム工事現場で窓枠交換作業をしていた。片手に工具を持って窓枠に手をかけたところ、朝つゆで足場が濡れていたため、すべて約1.5m下に落下。足場の一番下のパイプに跨いで落ち負傷した。	61	411	1	1~9
2017	7	11~12	営業所内にて足場資材の整理作業中、結束された支柱（3600）を指定箇所にフォークリフトで積み上げていた。支柱整理用の台木が斜めになっていたため、台木を直そうと支柱最上段によじ登り直し終わって降りる際、誤って転落、約3m下の鉄板上に背中から転落、背骨を骨折した。	28	418	1	1~9
2017	7	14~15	会社倉庫入口の扉（重さ約130kgの鉄製板製）を塗装修理するため、レールからはずし、下に角材を入れて、3人でゆっくり扉を下に降ろす作業をしていた時、途中でバランスが崩れ、すぐ離れるよう声をかけられたが間に合わず、左足の甲に落ち、ヒビが入った。	59	418	4	1~9
2017	7	9~10	敷地内にて枠組足場上で（地上からの高さ1.8m）目地の作業中、足を滑らせてしまい、足場から落下し、地面に左手首を強打した。その際、安全帯は、使用していなかった。左手首骨折と診断された。	20	411	1	1~9
			RC造建物解体現場で、脚立にて、換気口枠を撤去中バランスを崩				1~

2017	7	9~10	し、脚立から転落し左足かかとを骨折。	64	371	1	9
2017	7	9~10	建物外側の窓ガラス清掃しようとして脚立（7尺）の5段目にいた時、脚立の足の部分が沈んで傾き、そのまま一緒に倒れた。左膝を傷めた。	25	411	1	10 ～ 29
2017	7	11~12	事務所から工事現場へ向かうため、山間の道を運転していたところ、緩やかな右カーブで、左側の森から飛び出してきた野生動物を避けるために、必要以上に右にハンドルを切った。そのことにより、反対車線を越え、道路から8m程低くなっている谷へ落下した。車は横転することはなく、180度向きを変えた状態で停止した。なお、同乗者はなく、運転者である被災労働者のみが搭乗していた。	23	231	17	30 ～ 49
2017	7	14~15	木造軸組建方作業中に降雨がひどくなり、一時中断して、梁上部にビニールシート養生作業中に、梁があると思いこみ、足を踏み外して約3m下の合床に肩より落下した。	70	415	1	1～ 9
2017	7	10~11	屋根工事現場において、休憩をとるため一階屋根から足場のパイプをつかみ降りようとし、誤って背中を破風で負傷したもの。	70	415	8	1～ 9
2017	7	9~10	新築工事現場の木造1階梁の足場板上で、屋根垂木の配付け作業中、足を踏み外して足場板の隙間から落下、一旦上腕等で梁に掴まったものの支えきれず、土間コンクリート上に落下して左足首を負傷した。	61	415	1	1～ 9
2017	7	8~9	リフォーム工事にて、住宅1階屋根を塗装中、バランスを崩してしまい足場から足を踏み外した。その際、右足から着地をして、右手をつくような状態で落下したため、右前腕、腰部さらに右下腿を打撲した。	45	415	1	1～ 9
2017	7	15~16	土留工事に従事中。土を入れた所の凹凸をスコップにて後退しながら均していたところ、土に踵足が取られバランスを崩し尻もちをついた瞬間、擁壁上部に出ていた鉄筋（直径約9m/m、長さ約20cm）が肛門の右側に刺さり受傷したもの。	75	418	8	1～ 9

2017	7	15~16	車庫の建前の構造材組立作業をしていたところ、脚立から足を踏み外し、転落した。	67	371	1	1~9
2017	7	14~15	工事現場2階の階段室で、はしごを使って1階に下りようとした際に、2階の床より一段下がったハシゴの踏板上に足を掛けた際に、右足を踏み外し、1階の内装床パネルまで転落し被災したもの。	58	371	1	10~29
2017	7	14~15	エクステリア工事において、駐車場の床に石を貼る作業中、ディスクグラインダーを両手で持ち石を切っている時、硬度の強いところで刃が跳ね返された際、右手に刃が当たり負傷した。	48	153	8	1~9
2017	7	9~10	一戸建ての方工事現場にて、2F部分にあたる木の柱の上を移動していたところ、足を踏み外して、3mの高さから落下した。その際、1階、床の上に腰を打ち負傷した。	22	415	1	1~9
2017	7	13~14	資材センターにてトラックに上がり下の方に手渡しのため階段を積み込み材から0.3m持ち上げ180度向きを変えようとした時、バランスを崩し階段と一緒に転落した。	24	221	1	10~29
2017	7	15~16	フロア張り作業中誤って自分の左人差し指を玄翁で叩いてしまった。翌日朝、痛みが増してきた。骨折により1週間の自宅療養。	23	364	7	50~99
2017	7	16~17	現場で地上から足場に移動する時、材料（瓦5kg）を運ぶ作業中、地上から高さ1メートルの足場に足をかける時に足が滑り、背骨を骨折した。	47	411	1	50~99
2017	7	11~12	作業場において、修繕工事に使用する木材をカンナ機で加工途中でカンナ機の刃を脱着していたが、誤って手を滑らせ左手の第2指、4指、5指を切傷してしまった。	70	133	8	1~9
2017	7	14~15	木造一般住宅（2階建て）建設工事現場で、人力にて2Fの床パネル（865mm×5005mm、249kg）を上階へ荷上げ作業中（荷上げ7名、荷受け4名）上げきれず、体制を整えるため、荷を下ろす際に後方の壁と荷の間に指を挟み、再度動かしたため、指を裂傷した。ベトナ	18	611	7	30~49

			ム、実習生				
2017	7	10~11	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	77	415	1	1~9
2017	7	11~12	第2期4号棟で2階建て方の際床部分の梁の針止めをしている時、雨で滑ってしまい誤って左足を針打ち機で打ってしまい負傷してしまった。	25	139	8	1~9
2017	7	8~9	共同住宅新築工事において、2階床部の梁材を設置した後、1階へ足場から降りようとした際、足場の縦棒に掴まろうとして掴み損なってしまう、後ろ向きに降り始めていたため、そのまま後ろ向きに転落し、後頭部及び右大腿骨辺りを打撲し、負傷したもの。	30	411	1	50~99
2017	7	13~14	作業場において、新築工事（元請）に使用する鉄板をパワーショベルを使用して、貨物車に積み込む作業中、鉄板を積み込む際に使用するフックを誤って外してしまい、落下した鉄板に右足の甲から先を挟まれてしまい骨折してしまった。	68	372	3	1~9
2017	7	14~15	新築工事現場にて、建方作業中、雨養生のために屋根上に揚げようと、畳んだ状態のブルーシート1枚（40cm×70cm×高さ10cm、重さ15.6kg）を、体の前で水平にして、結束しているPPバンド2本を両手で1本ずつ掴み、更に右手にはインパクトドライバーの充電電池を掴んで、足場作業床（土間からの高さ3.5m）を移動していた。移動中、ブルーシートで足元が見えなかったため、右足を踏み外してしまい、咄嗟に右手で足場を掴むも、ブルーシートが重く、手を離してしまい、土間まで転落、左手から着地した。国籍：フィリピン	26	411	1	1~9
2017	7	11~12	荷造中にロープがゆるみ落下した。	50	416	1	10~29
			トラック荷台側面（現場入口付近）にて、平積みされた石膏ボード				

2017	7	9~10	の横に立て掛けてあった石膏ボードを運ぼうとしたところ横立て掛の石膏ボード（14枚、約319kg）が崩れ落ちてきたため、避けられずに被災者の背中、腰にぶつかり受傷した。	31	529	4	1~ 9
2017	7	10~11	自社倉庫内に於いて、当日は現場が無かったため倉庫で作業中、木材の端材で倉庫で発生するゴミを入れるゴミ箱を作っていた時、釘打ち機を持って木材に近づいたところ、足を滑らせ体勢を崩して転倒した際誤って釘打ち機の釘が右手第2指に刺さり右手第2指、首及び右肩を捻り負傷したもの。	53	169	8	1~ 9
2017	7	13~14	新築工事現場にて、建方作業中、足場作業床3層目（地上からの高さ4.36m）で透湿シートを建物壁面に両手を伸ばして貼りながら、東から西に向かって移動していた。上部の壁面を見ながら移動していたため、作業床の切れ目に気が付かず、81cm下のバルコニー床まで転落した。転落の際、足場のブラケットに背中をぶつけた。	26	411	1	1~ 9
2017	7	15~16	解体工事現場内において、廃材の分別作業をしている時、陶器廃材を運んでいる際、現場内に散らばっている廃材につまずき転倒し、持っていた陶器廃材が割れ、右手首を切り、負傷した。	54	522	2	1~ 9
2017	7	11~12	木造住宅1階浴室外壁部にて、外装工事作業中、外部一側足場及び隣地境界コンクリート立上りにおいて、足場から近い場所に隣地境界コンクリート立上りがあり、足場の手摺を超える、もしくは潜り抜けた場合、隣地境界コンクリートに降りることが出来た。足場と境界コンクリート立上りの隙間に金梯を落としたため、それを拾おうとして足場の手摺を潜り抜け、境界コンクリート立上りの上に足を掛けたところ、足が滑り、体が横倒しになった際、右胸部を境界コンクリートに強打した。	65	418	1	1~ 9
2017	7	7~8	昇降盤を使用してコンクリート型枠の切断作業中あばれた型枠合板を押さえようとして誤って手を近づけてしまい軍手をノコギリに巻き込まれてしまったため左手の指3本がノコギリの歯にあたりえぐり取られてしまった。	68	131	8	1~ 9

2017	7	9~10	住宅新築工事において、プレハブ倉庫の解体作業中、イス（42cm位の木製）に乗って、天井のネジをはずしていたところ、古いイスだったため足が折れて落下。たいしたことはないと思い、湿布を貼っていたが、痛みがひどくなったので、帰社し、その後帰宅して、左足小指骨折とわかった。	62	416	1	1~ 9
2017	7	15~16	住宅大工工事現場に於いて、二階の天井下地を造作作業中に、釘打ち機を使用していたところ、誤って釘が跳ね返ってきて左目に当たった。しばらく様子を見ていたが痛みが引かなかった。手術が必要と言われた。	56	169	4	1~ 9
2017	7	15~16	駐車場でのローラーの後片付け作業中、一斗缶の上でローラーを皮スキで塗料をしごく作業中にローラーがとれて、いきおいよく一斗缶の鋭利なところへ指があたり指をケガしてしまった。	41	611	3	1~ 9
2017	7	11~12	庇上の足場組をしていた。その下でも足場のアンチを納めている最中、そのアンチに乗ったため、アンチが外れ、2m下に落下した。この時、両足の踵を負傷した。	62	411	1	1~ 9
2017	7	8~9	当社の作業現場にて、作業の準備中荷物をトラックの荷台から降ろしている時、釘打機を地面に落とした。落とした釘打機を持ち上げようとした際に、誤ってトリガーを掴んだため、釘が左足の甲（くるぶしあたり）に打ち出され負傷した。	20	391	8	1~ 9
2017	7	13~14	CB塀W=3,600×H=1,400をエンジンカッターで下段1段残すよう切断してバックホーで倒し撤去する段取りのため、バックホーの準備ができるまでの間にエンジンカッターでW=1,800（半分）まで切断するところを全て切断してしまい、塀が倒壊し被災者は下敷きとなり負傷した。	49	418	5	1~ 9
2017	7	11~12	塗装工事現場で、足場が切れている所に足を掛けて踏みはずし転落した。その際、側溝に落ちて左足かかとを負傷した。	47	411	1	1~ 9
			一般住宅の雨樋取り替え作業中に軒樋を持っていて樋の端がつかえ				10

2017	7	9~10	てバランスを崩して石垣の上から下の道路に足から落ちて左足踵を骨折してしまった。	59	417	1	~ 29
2017	7	16~17	改造工事現場で木材を電気丸ノコで縦割切断中木材の反発により、木材を押さえていた左手親指に丸ノコの、接触により親指を切断した。	35	131	8	1~ 9
2017	7	8~9	カゴを重機で挟もうとしたら階段に接触をして、落下して被災者に当たった。	44	418	4	1~ 9
2017	7	20~21	事務所前にて従業員に、翌日の作業工程の確認のために、倉庫の資材を使い、練習をしていたところ、誤って資材を足の上に落としてしまった。	22	522	4	1~ 9
2017	7	10~11	新築工事の棟上げ準備中に、棟上げの木を組んでいる際、定位置に納まったと思った木が浮き、危ないと思った被災労働者が手で補助したところを、他作業員の打った掛矢が右手にあたり、損傷。	26	364	6	—
2017	7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ、足場と共に落下した。	45	415	1	1~ 9
2017	7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ足場と共に落下した。	54	415	1	1~ 9
2017	7	11~12	新築工事の現場作業中、被災者はアンカーボルトを材木につなぐ作業に従事していた。インパクトドライバーをもち脚立に上る際、約1.5mの高さの脚立から足を滑らせ右側に落下し右肘を受傷した。	67	371	1	1~ 9
2017	7	14~15	木造2階建住宅新築工事現場で上棟作業中、2階の桁から他の作業員と二人で梁を入れる時、被災者がよろけて梁から手を離し、1階の床パネルの合板の上に落ち左股関節を強打した。	34	415	1	1~ 9
2017	7	10~11	改築工事現場に於いて、家の中のタンスを別棟の住宅に運ぶ途中、敷居につまずいて転んで左肩を負傷した。	56	418	2	1~ 9
			元請けの新築工事現場にて造作作業中押し切り丸鋸で切断している際に、木材が跳ねたため添えていた左手指先と丸鋸が接触し負傷し				1~

2017	7	11~12	たものである。当初、第3指挫創と診断されたが病院に転院し受診したところ、左中指感染性壊死と診断され即日、手術、入院となった。	42	131	8	9
2017	7	14~15	資材置場に於いて片付け作業中、誤って側溝に落ち、左足首を骨折した。	66	419	1	1~9
2017	7	13~14	被災者等が2台の脚立を使って地上1.4mに足場板を置き、その上で作業していた。2人が中央に寄ったために重みで足場板が折れ、地面に落下した際に工事途中の配管に左足の踵を打ち付けた。	66	411	1	1~9
2017	7	9~10	壁復旧工事の見積検分中、旧倉庫の壁の状態を調べるために、脚立に登っていたところ、誤ってバランスを崩し高さ1.8m程度の所から地面に落下し、左足の膝を打撲負傷したもの。	44	371	1	1~9
2017	7	10~11	休憩をとるため現場から道路を横断中に車にはねられて、けがをした。	23	231	17	1~9
2017	7	16~17	アパート新築工事木造組み立て中、2階母屋を納めている最中に、2階の桁から足を踏みはずして、2階床に落ち、さらに2階床のすきまから1階へ落下した。	63	415	1	1~9
2017	7	9~10	住宅足場組立て業務作業中、1段目（2m位）にいる同僚に鉄製部材（1800手摺）を渡したが、同僚の手がすべり落下した。「あぶない」との声に振り向いた際、部材が右側顔面に当たり右頬骨上顎骨折した。飛ばされ、右足も負傷した。	51	521	4	1~9
2017	7	8~9	震災被災家屋ジャッキアップ工事現場で一輪車にて土を運搬する作業中に、注意不足から足を踏み外し、準備のために掘った溝（60cm深）に落下し、腰を強打した。	54	418	1	10~29
2017	7	14~15	倉庫外壁修繕工事作業中、トタン打ちをしていて、乗っていた脚立（高さ約2m）からバランスを崩して飛び降りた際、着地時に左足を負傷した。	62	411	3	1~9
			新築工事現場において現場作業終了後、片付けをしている際、玄関				100

2017	7	19~20	ポーチ（基礎部）と地面の段差約50cmを、道具箱を持って降りようとして左足首をひねった。靭帯損傷と診断され、左足首を固定した。	18	418	1	~ 299
2017	7	16~17	被災者は改修工事中の屋根上（入母屋、矢切部分）で作業中であった。当日の作業工程は終了していたと思われるが、その後、屋根の上を移動中に足を滑らせて転落した。	66	713	2	~ 29
2017	7	11~12	作業場にて物置の運搬を容易にする為に物置を作業台にあげて物置下に土台をつけたり、ワイヤーをかける作業中作業台がはずれ物置が滑り落ち足を負傷した。	74	521	6	1~ 9
2017	7	14~15	外壁塗り替え作業中、屋根の上にかけたはしごを下りる際、左手に持っていたバケツが引っかかり足を滑らせ3mくらいの高さから落下した。	59	371	1	1~ 9
2017	7	15~16	新築工事現場において、2階の木張り前の断熱材の引きこみ作業中に誤って断熱材に足を乗せてしまい、そのまま断熱材を踏み抜き、1階まで落下し負傷した。	51	418	1	1~ 9
2017	7	14~15	商店が所有する母屋を回収していた。外屋のトタン解体中に足を滑らせ、足場との間に転落した。（高さ2m10cm）	65	415	1	10 ~ 29
2017	7	10~11	解体工事中、荷台に解体の木を積み込んでいる時にすべって落ちた。荷台…車両積載形トラッククレーンの荷台	58	212	1	1~ 9
2017	7	11~12	新築工事において、2階の小屋梁取り付け作業中、梁上に取り付けたピンに気付かずつまずいて、バランスを崩し2階床へ落下してしまい、左頬骨、肋骨を負傷したもの。	62	415	1	1~ 9
2017	7	14~15	木造平屋建て店舗建設工事現場で間柱取付作業時、脚立から降りる際高さ1.2m付近で足を踏みはずし落下した。	57	371	1	1~ 9
2017	7	12~13	トラック荷台をあけて物を載せようとしたときに、シートのゴムが箒に絡まって、シートを引っ張った際に箒が飛んできて、箒の柄の	32	379	4	1~ 9

			部分が右眼球に当たって負傷した。				
2017	7	14～ 15	新築工事現場内において、釘打ち機を使用して、間柱、窓台、まさぐ、方位等の構造体の施行作業中、作業をしやすくする為、右手で釘打ち機を持ち、左手で右足のズボンの膝の部分を持ち上げたとき、釘打ち機のスイッチ（トリガー）を握ってしまったため、針が発射され右足内腿に刺さってしまった。	19	169	8	1～ 9
2017	7	15～ 16	基礎工事作業中、型枠を組み、コンクリート打設後に、雨対策のためビニールで型枠の上を養生（上にかぶせる）を2人でしていたとき、被災者はビニールを押さえていた。相手がカッターでビニールを切るときにタイミングが合わず、指に当たり負傷した。	34	364	8	1～ 9
2017	7	11～ 12	新築先行足場架け現場で、高さ約6mの位置でメッシュシートを貼っているとき、安全帯を使用せず、手摺りに足を掛けて作業した際、足を滑らせて墜落した。	27	411	1	1～ 9
2017	7	19～ 20	倉庫内片付け中、足に工具を倒して怪我をした。（骨折）	38	364	6	10 ～ 29
2017	7	17～ 18	工務店の資材ヤード内にて、資材整理を行っていた際、充電丸ノコにて木材を切断しようとしていた際、木材を作業台等に固定せず、左手で持ったまま無理な姿勢で切断しようとしたため、意図しない方向へ丸ノコが走ってしまった。それにより、木材を持っていた左手親指の一部（先端）を切断した。	45	131	8	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	事業者の作業工場における木材の加工中の事故である。自動かな盤使用時、木材の角がローラーの溝に引っ掛かり、進行方向に流れず反発し、勢いよく使用者の手元に戻ってきてしまい、右手を負傷した。	32	133	6	1～ 9
2017	7	13～ 14	個人宅新築工事において、脚立の上に足場を組んで天井の下地作り作業中、エアードリルを誤って指に打ち込み負傷した。	47	379	8	10 ～ 29

2017	7	16~ 17	新築工事現場で脚立から降りる際、足を踏み外し転倒した。腰に工具を提げていたため、床を体の間に工具が挟まり、右側尻を強く打ちつけた。立ち上がれない程の痛みを感じたため、周囲の協力を得て、車で病院を受診した。診断の結果、右腸骨骨折と診断され、その日に入院となる。	60	371	1	1~ 9
2017	7	16~ 17	木造住宅の建築現場にて、脚立に乗って壁下地工事を行っていたところ、不安定な設置だったために脚立が倒れ、地面に腕を強打して右腕を骨折した。	32	371	1	1~ 9
2017	7	11~ 12	個人宅納屋新築工事に伴い、足場板上に座り、外壁の下地材をエア一式釘打機を使って留めていたところ、誤って外してしまい、右ひざの上部を打ってしまい負傷した。	44	139	6	1~ 9
2017	7	14~ 15	建設中の新築住宅建物2階部分で、建物の内側から壁にウレタン断熱吹付工事をしていた。ウレタンが飛び散って周りを汚さないように養生シートが何か所も張っており、2階の床のない部分にも養生シートを張っている場所があった。移動時にその床のない養生シートだけの所へ足を踏み入れ、約3m下に落下し負傷した。	33	414	1	1~ 9
2017	7	9~ 10	個人宅2階洋室・和室改修工事の現場において、脚立（1.2m）に乗って壁張作業にあたっていたときに誤って、バランスを崩した流れで脚立から床上に落下した。その際、床に左大腿部を強打し受傷した。	69	371	1	1~ 9
2017	7	9~ 10	現場で、屋根下地材を入替え作業中、片面側に仮設足場を設置し、状況を見るため反対側の屋根上でフェルト紙を剥いだ際、同紙の上に乗って足を滑らせ、地上に両足から墜落し、両踵を骨折した（高さ2.5m）。	66	415	1	1~ 9
2017	7	11~ 12	解体工事作業中、現場内に落ちていた木の板にクギが刺さっていたが、それに気付かず踏んでしまい、クギが上を向いて刺さっていたため、左足裏上部を負傷した。負傷日より痛みは少しあったが、仕	51	521	9	1~ 9

			事が出来る程度の痛みだったため就業を続けたが、痛みが酷くなってきた。				
2017	7	11～ 12	工事現場にて材料を運搬中、段差で転倒して左膝を強打した。	70	417	2	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	トラック荷台の荷物の傾きを直そうとしたとき、誤って右手中指を挟んでしまい負傷した。	57	379	7	1～ 9
2017	7	16～ 17	足場の解体作業時に、足場を解体していたところ（地上高さ約5m）、足場のパイプを取り外そうとした。このときに、足場の悪い場所での作業のため、足場から墜落した。	42	411	1	10 ～ 29
2017	7	16～ 17	事務所内にて、天井の電球（カバー）調整しようとして脚立（高さ2m）に登っていたところ、部品を落としそうになり、バランスを崩して地面に落下した。その際に、手首、あばら骨等を骨折した。	42	371	1	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	施工現場にて、2階玄関裏側足場よりスレート屋根上を移動中、薄いスレート屋根に乗ってしまい、屋根が体重で割れて転落した。	45	415	1	1～ 9
2017	7	11～ 12	外部塗装工事中、作業スペースが狭かったため、飛散防止ネットにもたれて作業していたとき、飛散防止ネットを留めてあったロープが破損して、1階の足場より転落し負傷した。	57	411	1	1～ 9
2017	7	9～ 10	狭い道路に隣接したコンクリートブロック構造の車庫を、重機による解体作業中に、道路にこぼれ落ちたコンクリートブロックの塊を手作業で除去中、ブロックの上に上部（約80cm）からブロックが落下して、下のブロックとの間で左手人差し指を骨折した（開放骨折、動脈断裂）。	63	418	4	10 ～ 29
2017	7	15～ 16	自社倉庫にて、倉庫の屋根めぐり作業中に誤って転落し、肋骨を骨折した。	43	415	1	1～ 9
2017	7	13～ 14	屋根工事現場にて、下地修理の工程で垂木に添える木材を道具を使って加工中、手を滑らせて刃先が右手甲に当たり、切り込んで負	32	364	8	1～ 9

			傷した。すぐに病院へ行き処置し、右手伸筋腱断裂と診断された。				
2017	7	11～ 12	リフォーム工事現場において、外壁の塗装をするため、足場のタ ラップを使い一層目の作業床に移ろうとしたとき、バランスを崩し 墜落した。その際、尻から落ちた後に床面で頭部を打ち負傷した。	63	371	1	1～ 9
2017	7	13～ 14	増改築工事のために、内部床・天井・壁等の解体撤去作業中、作業 終了時に2階床梁の足場板（400×3.5×20cm、ベニヤ板）の固定ビス を外して1階に下ろす作業をしていたとき、足場板に乗り、別の足 場板を取ろうとしたときに、乗っていた足場板が梁から外れ、1階土 間に落下し（約3m高）、左肩・首等を打撲負傷した。	66	411	5	1～ 9
2017	7	16～ 17	住宅解体現場で、コンクリート製布基礎の解体作業を人力で行って いた。大ハンマーを振り下ろした際、勢いのあまりバランスを崩 し、ハンマーを握っている左手人差し指第1関節上部を、布基礎立ち 上がり角に誤って打ちつけ負傷した。	75	364	3	1～ 9
2017	7	15～ 16	リフォームのため解体された状態の宅内において、高さ1.5mの脚立 上で配線工事作業中に、バランスを崩して落下した。その際、右足 を着いた場所に10cm角の石があり、足を捻って右足首を骨折した。	39	371	1	1～ 9
2017	7	10～ 11	作業場にて、借家改修工事の屋根材の下地に使うフェルトをカッ ターで切る作業をしていたとき、左手で定規を押さえていたが、力 が入りすぎたためか左手が定規からずれ、カッターの刃が左手親指 付近に接触し裂傷を負った。	24	364	8	1～ 9
2017	7	13～ 14	2階建木造住宅の解体作業中、2階で片付けをしていたとき、床の座 を踏み抜いて、1階地面に落下し負傷した。	58	414	1	50 ～ 99
2017	7	15～ 16	外構工事にて、鎌で庭木の伐採作業をしていたところ、誤って鎌が 左手人差し指に当たり負傷した。	21	364	8	1～ 9
2017	7	14～ 15	足場上で瓦を切断し、瓦を持って屋根を移動していたところ、足が 滑って転倒した。その際に肘をつき、割れた瓦で肘を切った。	41	415	2	10 ～

									29
2017	7	16～ 17	事業所倉庫作業場で増築工事中、テント（ブルーシート）片付ける際、角材に躓いて転倒し、右中指の第2関節を脱臼した。	58	522	2			1～ 9
2017	7	11～ 12	基礎上部にて作業員が2人1組で墨出し作業を行っており、メジャーで計測するため、被災者が後方へ後ろ向きのまま歩行しようとしたとき、足元の鉄筋に躓いてバランスを崩し、背面方向の基礎掘削機（根伐り底）へ右片足を着地した。その際、残った左足太腿裏側の差し筋（立上がった鉄筋）に接触し、鉄筋キャップが外れ、太腿に刺さり、裂傷した。原因は、当時、基礎周りの埋め戻しが完了しておらず、足元の不安定な状態で作業を行ったこと、足元周辺の確認を行わずに危険な後ろ向き移動移動を行ったこと、作業開始前のリスクアセスメントが徹底されてなかったことが考えられる。	36	418	3			1～ 9
2017	7	19～ 20	木造改修住宅の工事完成後、足場材を解体し、リース会社へ返却し、足場材をフォークリフトで下ろす作業中に、爪を広げようとして落下し、左手指3本を挟み骨折した。	22	222	4			1～ 9
2017	7	14～ 15	個人宅地震復旧工事現場において、リビングの壁面にスクリューボルトを打ち込む作業中、電動ドリルの回転力に負けてしまい、右手を捻り骨折してしまったものである。	64	139	19			30 ～ 49
2017	7	8～9	元請現場での地震復旧工事で、上部と下部がはめこみ式の本棚の居座り具合が悪かったので、一人で本棚の下にベニア板を入れて調整しようとした。屈んだ状態で本棚の下部を持ち上げたときに、上部が外れて自分の頭の上に落ちて、一瞬、頭がボーっとなってしまった。そのとき腰や背中が痛くて、その場にうずくまってしまい、痛みのため、そのまましばらく動けなくなった。	62	611	4			1～ 9
2017	7	14～ 15	平家棟上の際、桁で作業中に足を滑らせ落下し、足から着地したときに、右足中指の付け根辺りを骨折した。	39	415	1			1～ 9
		14～	木造平屋建て内部ステージ足場（2段）上で、移動中に足場布板につまずき床板と本梁のすき間から落下し、土間コンクリートに落ち左						10

2017	9	15	肩と胸部を骨折した。丸柱と中梁は集成材で、サンダー掛け仕上げを行う為、その時はネットが張られていなかった。	63	411	1	～ 29
2017	9	9～ 10	平屋住宅の屋根を高圧洗浄機で洗浄中、足元がすべり屋根から落下した。	44	415	1	1～ 9
2017	9	13～ 14	工場改修工事現場で使用するための木材を会社敷地内で切断する作業をしているときに、電動手押しカンナに左手小指を巻き込まれて、第一関節から失ったもの。	22	133	8	1～ 9
2017	9	8～9	屋根の塗装状態を確認するため、2階屋根の上に上った所、濡れていたため足を滑らせ墜落した。	46	415	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	作業場で、重い柱材を2人で移動している時に、不注意で足をすべらせ、腰に思わぬ負担がかかったため、負傷したものと見られる。	33	921	19	1～ 9
2017	9	12～ 13	午後の仕事を屋根に登り雨がふり、トタンが濡れていて足を滑らせて落下、足場の落下防止パイプで止まった。	79	415	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	解体現場にて、上部にある資材等を移動させるため、1.2mの高さの脚立上部に登り作業、雨のため足をすべらせ落下し、骨折した。	61	371	1	1～ 9
2017	9	15～ 16	地内に於いて、住宅解体工事作業現場内で、がれきを片付作業中ビケ足場高さ68cmの横棒を跨いで通り抜けようとした、片方の足がひっかかり床コンクリートの上に左肩から転倒し負傷した。	54	411	2	10 ～ 29
2017	9	16～ 17	被災者当社従業員は、工事現場において、地上3mの足場上で外壁に防水シートを貼る作業をしていた。左に移動する際に、誤って、足場がない箇所に足を出してしまい、地面に落下し負傷した。	57	411	1	1～ 9
2017	9	11～ 12	住宅解体工事において、二階屋根部分に上り屋根板を剥がす作業中、工具を屋根板に引っ掛け押し上げたところ、勢いで前に倒れ、そのまま地面に落下した。	67	415	1	1～ 9
2017	9	13～ 14	1階の屋根から2階の屋根に脚立で登行中足を滑らせ、バランスを崩して脚立と一緒に転倒し、骨折した。	35	371	1	1～ 9

2017	9	11～ 12	修理現場で、ステンレス鋼板を加工中に、誤って右腕をステンレスに引っ掛けたものである。	30	521	8	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	建て方初日、二階小屋梁掛け作業中、クランプで吊られた中梁を掛けようとしたところ、梁の一番上のドリフトピンが打ちこまれていないのに気付かず、梁を落とそうと左足で踏んだ際に梁が下へ抜け落ち、バランスを崩し二階床へ足から落下し、受け身を取ったが身体の左側全般を強打した。	43	415	1	100 ～ 299
2017	9	13～ 14	木造住宅新築現場、1階屋根下地を作る作業中、木造の梁の上での作業で、梁の上端にアルミ製足場板（幅300mm）を数枚敷いて作業中、誤って足場の上部に転落した。	68	416	1	1～ 9
2017	9	11～ 12	新築住宅の組立工事で、1階玄関の壁パネルを立てる作業中、足場の上からパネルを支え次のパネルを待っていた所バランスを崩し、約2m下の土間コンクリートの上に落下した。	46	411	1	1～ 9
2017	9	12～ 13	リフォーム工事にて、大工工事を行っていた。雨が降ってきたので2階に上がり窓を閉め、1階に戻ろうと階段を下っていた際に滑って転倒し、左脇を負傷した。	41	413	1	1～ 9
2017	9	14～ 15	敷地内において倉庫解体工事中、倉庫の屋根（高さ約3m）から誤って足をすべらせ地面に落下し背中を負傷した。	29	415	1	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	住宅塗り替え工事現場で、玄関の庇の上で軒天の塗装作業が終わり、起き上がる際に、手をすべらせて、庇の上から地面へ落下した。	53	415	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	リフォーム工事に於いて、ステップ足場を移動中、空中で足場を踏み外して手をついた際に、左手、左腕、両ヒザを傷めた。	50	414	1	1～ 9
			外部改修工事の現場において。外壁塗装作業中に、1階屋根上に設置した仮設足場上で、2階屋根下の破風板の塗装作業中に、仮設足場				10

2017	9	9～ 10	の歩行用板上を移動中に足を滑らせて、落下防止養生ネットのつなぎ目より結束紐が切れて落下した。約2m下の1階屋根の上に転落し、左肩腕・脇胸・腹を強打し、左側肋骨2本骨折・左肩・腕打撲、左肘裂傷等のケガをした。	45	411	1	～ 29
2017	9	8～9	塗装工事に使用するペンキを自社置き場にて車に積み込み作業中、置き場の高さ2メートルの棚に置いてあるペンキを取ろうと脚立を使用した際、バランスを崩し約90センチの高さから落下。落下した際、床に置いてあった一斗缶に左脇腹を強打してしまい負傷。しばらく我慢しながら仕事をしていたが、痛みが我慢できず病院へ、左脇腹の肋骨にヒビが入っていると診断されたものである。	26	371	1	1～ 9
2017	9	13～ 14	工業資材置場の倉庫片付け作業中に、コンプレッサー（約14kg）を運搬中に、倉庫段差でバランスを崩し転倒し、右足を負傷した。	18	418	2	1～ 9
2017	9	9～ 10	新築工事現場において、現場で軽量鉄骨（50cm×50cm×3m、30kg）を2人で運んでいる最中。1回休憩するために資材を地面に下ろそうとした際にバランスを崩し、資材の角の部分で左肘から手首にかけて切傷した。	45	521	8	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	集合住宅解体工事現場において、重機で廃材を分別中に、被災者が突然飛び込んできたことにより、頭部を重機に挟まれ死亡したものである。	40	145	7	1～ 9
2017	9	14～ 15	新築工事現場に於いて、脚立に乗り玄関の軒天を貼る作業に従事中、足を滑らし身体のバランスを崩し転落（約1.5m位）し、左手首を骨折したものである。	40	371	1	1～ 9
2017	9	8～9	立木伐採工事にて、左ききの為左手で手のこを持ち、右手に持った枝を切っている時、誤って右手親指つけ根に手のこがあたり負傷した。	59	364	8	1～ 9
2017	9	20～ 21	会社への帰り、階段を下りている時に転倒し負傷したものである。	26	413	1	1～ 9

2017	9	14～ 15	新築工事現場にて、2階梁に金具を取り付け、ハシゴを下りてきたところ高圧の釘打ち機が土台の上に置いてあり、釘打ち機の先端部分（釘の出る部分）に足が触れ釘が発射されて右足に刺さり負傷した。	69	364	4	1～ 9
2017	9	18～ 19	建方工事中、1階玄関ポーチの金物へのキカイ釘打ちの作業を行っていた。ポーチ土間があった為、釘打ち機を水平に使用し、暗い状況での作業で、キカイ釘の刃先が良く見えない状況だった。	23	521	4	—
2017	9	11～ 12	足場の上で養生作業中、足場板を一枚外していたところ、足場の一段目から転落し骨折した。	46	411	1	1～ 9
2017	9	12～ 13	被災者は負傷当日、新築住宅の現場状況確認作業を終え、午前中に帰社、所定の駐車場に駐車するつもりが駐車場前に仕入業者の車が停まっていた為入れず、別の場所に車を入れ、事務所に置いた弁当を取りに行き、通常通り休憩室で昼食を食べる前に別の場所に駐車した車を移動するため、車の所まで歩いて行った時、歩道と車道の10cm位の段差につまずき転倒。縁石に足をぶつけて右足スネ、右足首を骨折した。被災者は小走りで移動、足元の注意が欠如。	39	419	2	10 ～ 29
2017	9	10～ 11	新築そっくりさん工事において、既存の床を解体した状態で、6尺脚立を使用して上部の筋交い金物を取り付け作業中、脚立の天板の下の段と既存壁銅縁に足を掛けて作業をしていたところ、既存銅縁が外れ、銅縁と共に落下。その際、腰、首等を負傷した。	65	371	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	改築工事現場で2階の床張り作業をしていた時、小梁と小梁の間54cm幅の間から転落し左脇肋骨骨折した。	65	415	1	1～ 9
2017	9	9～ 10	外部足場の第1床で、外壁モルタル塗りの作業中、片手にバケツを持ち昇降設備を使用せず支柱を伝って地面に移動しようとした、その際に足を滑らせて右腕で身体を支え転落は免れたが、その時に肩を負傷したが、痛みを我慢できる程度であった為、作業を続け、元請の監督には報告せずにした。その後、右肩腱板断裂と診断された。	51	411	1	50 ～ 99
			梯子から板金屋根に乗り移る為、屋根上に設置された手摺りの下				

2017	9	11～ 12	(開口部) をくぐり抜けようとした、被っていたヘルメットが手摺りの下端にぶつかり、反動でバランスをくずし、後ろ向きに倒れ落下した、落下の際、顎を強打し、唇を切り前歯が折れた。	67	415	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	既存の住宅の瓦葺き替え工事中、一階の屋根工事が終わろうとしており、瓦上げ機の一番先の短いはしごをはずし手に持って降りようとしたところ、足をふみはずし地面に落ちてしまった。助けを求め同僚が急いで救急車を呼んだ。	58	419	1	1～ 9
2017	9	10～ 11	住宅の新築現場で、屋内で建具の取り付け作業をしているときに、脚立の2段目に乗って取り付けようとして、バランスをくずして、脚立から転倒した。	73	371	1	10 ～ 29
2017	9	18～ 19	当社工場構内に於いて、雨が降りそうな天気予報なので、トラックの荷台に載っている外壁用角浪鉄板の束を降ろそうとしている作業中、トラックの側板を倒して、荷台の上に勢いよく飛び渡ろうとした際、薄暗くなってきていた事もあり、角浪が荷台より少し丈突き出ている事に気付かず、角浪の端部に左足の膝ねんぼの上を激突させてしまい、負傷した。	32	521	3	10 ～ 29
2017	9	14～ 15	センター内、モデルハウス新築工事現場にて基礎工事中、基礎の型枠を組んだ際、膝でコンパネを押さえながらカナヅチで釘を打っていたところ、空振り、鞆丸部を打ってしまった。	41	364	6	1～ 9
2017	9	10～ 11	駐車場復旧工事で使用する機械を、作業場にて機械のエンジンをかけようと紐を引き上げた先に、トラックの荷台があり右肘をぶつけて負傷する。	19	221	3	1～ 9
2017	9	17～ 18	新築工事現場において、傾斜板（卓上丸ノコ）で押し入れ材を加工中に右手親指を負傷した。	48	131	8	1～ 9
2017	9	9～ 10	解体工事現場にて作業に従事中、立ち馬（高さ800足場）に乗って内装仕上げ材の取り外していた際に、腕を伸ばして高いところのビスを緩めようとして無理な体勢となったことにより、バランスを崩し	45	371	1	1～ 9

			て転倒して落下した際に左膝を負傷した。				
2017	9	14～ 15	2階床面の桂の上に登り作業中、足元の赤土で桂の腐食に気づかず桂が欠けたため滑落した。	45	415	1	1～ 9
2017	9	16～ 17	庭の解体工事において、石版（200cm×30cm×3cm、6枚、100kg程度）をユンボで吊って（高さ20cm～30cm程度）移動させていたとき、1t対応のベルトが切れてしまい補助作業をしていた被災者の左足の甲に落ちてしまい、中足骨4本を骨折したものである。	45	523	6	1～ 9
2017	9	9～ 10	リフォーム工事において、足場の組み立て作業中、トラックの荷台に積んでいる足場の建地（重さ約13kg）を荷台に乗って降ろしていた時、積んでいた建地につまずき荷台から転落した際、荷台上の建地が崩れ落下した建地と地面に右手首を挟まれ、骨折負傷する。	32	521	4	1～ 9
2017	9	11～ 12	地上から2.7mの高さの屋根で、既設屋根瓦の撤去及び下地取り付け作業をしていた、工具を持って軒先を移動した際に、屋根下地に取り付けてあった瓦棒（木製H18×W25）につまずき、落下防止用スリ、安全帯を使用できる設備が無かったため転落したものである。	33	415	1	1～ 9
2017	9	9～ 10	新築工事で材料搬入作業中に、搬入済間柱を整理していたところ、積み上げた間柱が崩れ落ち、右膝を負傷した。	29	522	5	1～ 9
2017	9	14～ 15	現場の地盤改良工事中、鋼管移動作業をユンボが行っており、ユンボのバケツが鋼管の端を押さえた、その時、近くに立っていた本人の右手甲に鋼管がはねて、負傷した。	28	142	4	10 ～ 29
2017	9	12～ 13	改修工事現場において、2階の壁下地板を張る作業中、2階の屋根に上がる為、足の伸縮が自在な脚立を1階屋根上から立てかけて上がっていた所、脚立が横滑りしてしまい脚立ごと1階屋根上に倒れて落下（高さ約1.5m）して脊椎骨折となる。	63	371	1	1～ 9
		13～	屋根瓦葺き替え工事現場において、瓦揚げ機で屋根上に上がってきた瓦を右手で屋根に降ろしていた所、台車に乗っている瓦が少なく				1～

2017	9	14	なったので、地上で操作していた人が台車を上側へ動かしたため、梯子をつかんでいた左手薬指が台車のコロと梯子の間に挟まれてしまい負傷となる。	44	219	7	9
2017	9	14～ 15	鉄骨造2階建て住宅新築工事現場で厚さ12mm幅100mm長さ900mmのコンパネを3枚重ねた状態で、電動丸ノコを使って切断中に、電動丸ノコの刃がコンパネに引っかかり、電動丸ノコが手元に戻り、左ふとももを切傷した。	65	131	8	1～ 9
2017	9	14～ 15	整備中、板の加工中据え付けの電動カンナに手がすべり、電動カンナの刃に右手中指があたり負傷したものである。	61	133	8	1～ 9
2017	9	11～ 12	作業場で倉庫内事務所新設工事の木材の加工の為、電気のかぎりを使用中に手をすべらせて、左手薬指の先を負傷した。	64	139	8	1～ 9
2017	9	9～ 10	新築工事にて建前当日、柱を大桁に掛けにくかった為、ホゾに入れようと高さ約2m85cmの大ヌキに上がって木材を寄せていたところ手が滑り下に落下。両足を強打し痛みが強く、自力では立てなかった。	54	418	1	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	倉庫屋根張り替え工事現場で、屋根に上がり、張り替えをしている時に足を滑らせて転倒して足などを負傷した（高さ約2m50cm）。	42	415	1	1～ 9
2017	9	11～ 12	木材加工用の機械（手押しプレナー）で、長さ45cm巾6cm厚1.5cmの木材を削っている時に、比較的短く厚みが薄い木材（板状）だった為（長ければプレナーの刃の上部には手を置かない）、また回転する刃の抵抗力もあり、それを押さえつけながら（負傷者から見て前方へ）押し削っていた時に運悪く手が滑って、高速回転するプレナーの刃に触れてしまった。	38	133	8	1～ 9
2017	9	15～ 16	担当者は災害当日、新築工事（85.00㎡、最高4.8M）施行中、作業点検のため見回り中、足場の作業床の上にあったボルトに足で踏み滑り、転倒し、床に墜落し負傷した。	69	411	1	1～ 9
2017	9	9～	改修工事現場において、玄関で脚立に乗っての作業中、ベニヤ板が	69	371	1	1～

		10	割れ転倒し、肋骨と右手首打撲。				9
2017	10	9～ 10	作業現場にて、床の解体工事作業中、床横木が折れ、高さ3mから体 右側を下にした状態で落下し負傷する。	64	415	1	1～ 9
2017	10	8～9	一戸建新築工事現場において、車庫内で養生に使用するための厚さ 2.5mmのベニヤ板を長さ17cmのカッターで切断していたところ、勢 い余って定規に使用していた板がズレて押さえていた左手の親指に カッターの刃が触れ負傷したもの。	23	364	8	1～ 9
2017	10	8～9	2階の本棚の中を塗ろうとした際、脚立から足を滑らせ、脚立と一緒 に倒れて床に肘をついたところに脇腹が乗った状態になったと思わ れる。痛みはあったものの1日作業を終え、翌日になっても痛みが 治まらなかった。骨折が判明した。	65	411	1	10 ～ 29
2017	10	14～ 15	アパート解体作業中、階段の鉄骨除却作業中、鉄骨のボルトを取る 作業をするため移動中、重機で固定していた鉄骨が外れて、左太も もを負傷したもの。	61	145	6	1～ 9
2017	10	14～ 15	住宅新築基礎工事現場で、ミニショベルを使い一輪車へ碎石を移す 作業中、ミニショベルのバケットが被害者の側頭部をかすり、その 拍子に重心を失い仰向けに倒れ負傷した。	49	142	2	1～ 9
2017	10	14～ 15	一般住宅において、雨樋掃除作業をするため屋根に梯子をかけ、そ の上部を結束しようとして上っていったとき、梯子の足下が地面（上） でぶれてしまい、高さ約4mの位置から梯子もろとも転落し、左足首 に強い痛みが生じた。	36	371	1	1～ 9
2017	10	10～ 11	新築工事の建て方中に、2階床に合板敷き最中に合板を引き抜く反動 で足を滑らせ、一階基礎土間コンクリートに頭から転落した。	55	415	1	1～ 9
2017	10	16～ 17	木造住宅解体において、機械、人力併用で木軸の解体中に、重機オ ペレーターがグラフアタッチメント付き0.25?バックホウにて梁材 （約6m）を持ち替える為に、梁材を掴んだところ、梁材が回転し他 の廃材木材とぶつかり跳ね、近くで木材片を集めていた被災者踝に	65	145	4	1～ 9

			当たり骨折した。				
2017	10	9～ 10	現場内歩行中に、段差で左足を強くくじいた。（床コンクリートと砂利の境目）左足をくじいた時、ブチッと音がして、歩行が出来なくなった。（床コンクリートと砂利の境目には少々段差あり。）	41	417	2	1～ 9
2017	10	9～ 10	看的表示板（約100kg）を取り付けする為、開口部の確認を行い3名で小運搬、開口部に表示盤を設置しクサビにより仮固定を行う。看的所内に2名、外に1名配置し、微調整を行っている際、クサビがゆるみ外側に回転しながら落下。外で作業していた被災者が、左肩、背中、頸部、腰部挫傷してしまった。	49	418	1	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	当日社務所の倒木撤去作業後、屋根上の片付作業中に従事していた。看板にとり落ちている木々等及び雨トヨに入っている枯葉等を片付終了した為、上って来た時利用したハシゴを使用し降りようと、ハシゴ2～3段に右足を掛けた瞬間、右に傾き少し斜めになりながらハシゴが滑り落ち、その時に同時にタタキに落下し負傷した。この時下のタタキは湿っていた状態で、ハシゴを他の人が支えていれば起きなかったと思われる。	67	371	1	1～ 9
2017	10	9～ 10	家屋解体現場において、重機（解体用つかみ機）にて2階の木造スノコベランダを取り外す作業中、木造スノコベランダが予想以上に腐敗しており崩れた為、重機や家屋から十分に離れて廃材処理作業していた作業員の背中に木造スノコベランダの一部が落下し受傷した。	79	145	4	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	民家の屋根（横幅約20cmの継ぎ足しのトタン屋根）で、不慣れな事もあり足に力が入った状態で方向を変えたところ、急に膝に痛みが走った状況。	49	415	19	1～ 9
2017	10	11～ 12	リフォーム工事中、家の中の解体作業中に板に刺さっていた釘を誤って左足で踏んでしまう。大丈夫だと思いそのままにしていたら、化膿して足が腫れてきた為、通院し入院となる。	61	521	9	1～ 9

2017	10	18～ 19	現場の片付けが終わり、玄関の戸閉まりを確認して、帰る時に養生された玄関前から平らにならされていない地面との段差に足を踏み外して転倒し、左足首を捻挫した。当時、日も暮れて暗くなっており、足元が見えない状況でした。	28	417	2	1～ 9
2017	10	15～ 16	農業用倉庫新築工事現場において、両手に資材を持ちながら歩いていたところ、足が滑り足場のパイプに胸を強打した。	67	411	3	1～ 9
2017	10	8～9	建て方終了後屋根下地工事の為、両手に道具を持って、天井足場板を渡り現場に行く時、バランスを崩し足場の脇に置いてあったタルキに足を掛けた時にタルキがずれ不安定になり転落し、下の土台に左足で受け止めたが支えきれず、土間コンクリート部へ仰向けに転倒し、受傷したもの。	68	416	1	1～ 9
2017	10	10～ 11	新築工事上棟後、屋根の上にて金物を取りつけていたところ、足を滑らせて地上まで落下し、両踵骨折、腰損傷。	57	415	1	1～ 9
2017	10	16～ 17	木造2階建ての工事現場で、2階屋根下地のコンパネ（1800cm×900cm×12）釘止め作業中、自動エア一釘打ち機で、野地板を右から左に打ってきて、左足の安全靴の上（靴の先から7～8cm位のところ靴の補強金物より、2cm位入った位置）に誤って釘を打ち込んで負傷した。	30	364	8	1～ 9
2017	10	9～ 10	解体工事現場において、ミニ重機を使つての床材の撤去作業中、弓なりになった床板より栈木（5×5×100cm）が外れて飛び、近くで作業していた被災者の左腕に当たり、負傷したもの。	71	522	4	—
2017	10	11～ 12	新築家屋前の路上で、掘用のブロックを移動している時に、別のパレットに積んであったブロックが、積み方が不安定であったため倒れてきて、左足親指を負傷した。	23	523	5	1～ 9
2017	10	8～9	貸倉庫の電柱交換工事に於いて、新しい電柱（直径200m/m）を建てるためサンダーでアスファルトに溝を作っていた際に、サンダーが引っ掛かって履いていた安全靴に刃が飛び右足、小指を負傷した	50	145	4	1～ 9

			もの。				
2017	10	16～ 17	建売新築工事現場で台風の接近に伴う足場の養生シートを畳む作業をしていたところ、1階中段、足場板から足を滑らせて落下し、直ぐ下の足場に膝を突き怪我を負ったもの。	52	411	1	1～ 9
2017	10	14～ 15	現場において、2t車の荷台に乗りシートをかけている時、足を滑らせ下に倒れた。その時、右手をつき負傷した。	23	221	1	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	新築木造現場で、屋根タル木を取り付け作業をしている時、釘打機で使うロール釘の連結している針金が、釘を打った時に左目に跳んできた。負傷した次の日から1週間は痛みがなかったが、1週間ほどたつて痛みが出てきた。	22	521	4	1～ 9
2017	10	14～ 15	木造平屋建て建物の建築現場で、屋根の下地取付工事（垂木固定作業）をしていた時、自ら取り付け完了したと思った材料がまだ取付が完了されておらず、その部材に登ってしまい約3m下に落下し、右中足骨骨折をした。	69	415	1	1～ 9
2017	10	11～ 12	多目的集合新築工事のため、基礎工事をしていた。手持ちサンダーで鉄筋を切断したとき、手が滑りサンダーを落としてしまった。サンダーは回転したまま本人の左足親指のところに落ち、負傷した。	64	153	4	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	現場で出た廃材や残材を管理する置き場で、廃材を細かく切断する作業中に、誤って左手の指に電動工具が当たってしまい、骨折した。	26	153	8	1～ 9
2017	10	17～ 18	外壁リフォーム工事（当社元受け）現場において、玄関上2階壁面防水シート施工中、（左足を足場に置き玄関ポーチの屋根に右足を掛け）右足に重心を掛けながら作業を進めたところ、（当日の降雨の名残で濡れていた為）右足が滑りバランスを崩してしまい1m下の足場板の上に背中から落ち、背部を強打したものである。（ヘルメット、滑り止め長靴着用。）	65	415	1	10 ～ 29

2017	10	15～ 16	土止め工事で積石（90cm×15cm×15cm）を2人で運搬中に通路デコボコ部に足をとられ、後ろに転び腰を打った。痛みを我慢していたが後日痛みが強くなった。	59	921	19	1～ 9
2017	10	16～ 17	幅約2m、奥行約1m、高さ約2.5mの下屋屋根上で、トタン板の貼り付けを行っていた際に、滑落。地面に落下時、左掌を強打し、手首を骨折。	40	415	1	1～ 9
2017	10	14～ 15	木造住宅改築工事の現場に於いて、浴室ユニットバス解体作業中に、鉄部分を電動サンダーで切断中、サンダーが鉄部に挟まった反動で切断砥石が左足に接触して受傷した。	67	159	8	1～ 9
2017	10	14～ 15	自社作業場兼倉庫において、倉庫の2階部分に置いてあった資材が通行の邪魔で危なかったため、片付けようと両手に資材を持って階段を下りていたとき、資材を持っていたためバランスを崩してしまい、階段の1.3m付近から転落し、床に置いてあった成型機に右手をついて庇ったが、強く手をついたため手首と手の平を負傷したものの。	45	413	1	1～ 9
2017	10	11～ 12	現場で床タルキに釘を打っていた時、手が滑って打ち損じて、左手の親指に金槌があたり内出血した。	32	364	3	1～ 9
2017	10	11～ 12	建物内地上で鉄骨梁材をクレーンで吊り上げる作業を行っていた際、足元に梁材を立てて置いた状態で上空のクレーンのフックを確認、手に取ろうとしたため、梁材が足元に倒れてきた。目を離していたため避けることができず、梁材に取り付いたプレート部分で左足に15cm程度の裂傷を負った。	49	521	6	1～ 9
2017	10	18～ 19	現場北側土間で、外部プラスターボード施工中に脚立に登り2段目より転落。顔面を、根太に強打する。当日は、打撲だけと思い帰宅したが、翌日になり首の痛みが増した。	57	371	1	1～ 9
2017	10	11～ 12	コンテナを置き自社の資材等を入れてあるが、そのコンテナの外周りが痛んでいたためペンキを塗る作業をしていたところ、脚立から足を踏み外し落下した時に左足を骨折した。	40	371	1	1～ 9

2017	10	9～ 10	新築工事の建方作業中にて、足場にかかる際、D階段を使わずに近くにあった手摺を掴み、足場にかかるろうとしたら、手すりを掴んでいた手が滑ってしまい転落。丁度落ちた所に角材が置いてあり、そこに背中が当たり負傷した。	36	411	1	1～ 9
2017	10	8～9	会社の駐車場でトラック（4t）に荷物（グレイティング：側溝にはめる鉄製の器具、重さ3～4kg、台車リフトなし）をしゃがんで両手で持ち、高さのある荷台へ積みこもうとして腰を上げ、捻ったら、大きな痛みを感じ動けなくなった。	24	921	19	1～ 9
2017	10	16～ 17	事務所隣にある応接室に置いてあるダンボール箱に躓いて転び、その時に肘を打つ。	61	611	2	30 ～ 49
2017	10	9～ 10	台風21号により脱落した観音堂屋根のメッシュシート張を復旧作業中に誤って転落。	18	411	1	1～ 9
2017	10	10～ 11	屋根替工事中、2階の大屋根の棟の屋根面を降ろす作業をしていたところ、折りからの雨（小雨）によって足を滑らせてしまい転倒し、右肩を強打した。	42	415	1	1～ 9
2017	10	15～ 16	店舗の天井壁紙張り替え施工時に、六尺脚立を2本使用し、五段目に足場板を敷き、脚立に安全帯をかけて施工中にバランスを崩し上部から落下した。安全帯とともに脚立も転倒し脚立で頭を打ち、左足から落下し、左足脱臼粉碎骨折した。	43	411	1	10 ～ 29
2017	10	17～ 18	店舗内装工事において台下冷蔵庫を搬入する際に、ドアの内寸と搬入する冷蔵庫の幅が狭く、ドアと冷蔵庫の間に左手が挟まり、左手の甲にひびがはいった。	52	612	7	1～ 9
2017	10	10～ 11	壁ぬり作業中、モルタル土を運ぶ際、バランスを崩し足元がふらついて転倒した。	61	416	2	1～ 9
2017	10	16～ 17	新築工事において棟上げ中に、屋根から約2m下の足場へ落下し、右足を骨折した。	43	415	1	1～ 9

2017	10	11~ 12	新築現場で2階への配管を行うため、1階から脚立を使用し作業を行っていた。脚立を登ろうとした際に下2、3段目から足を踏みはずし、壁と脚立の間に右側から落下し、土台で右大腿部を強打した。	48	371	1	1~ 9
2017	10	9~ 10	当社事務所の屋根のトタンの貼り替えを行っていたところ、脚立から足を滑らせ落下し、ろっ骨と鎖骨を骨折した。	63	371	1	1~ 9
2017	10	9~ 10	木造平屋建家屋解体中の天井の上で本棟接続部分を手作業で解体中に、天井を踏み抜いて屋根垂木材に接触（足元未確認、不注意）、バランスを崩して垂木材に接触した際、左胸部を強打した。	63	415	9	10 ~ 29
2017	10	17~ 18	修繕工事現場で、屋根に上がって、屋根の解体をしている時に足を滑らせて転落して負傷した。	59	415	1	1~ 9
2017	10	11~ 12	卵新棟現場の玄関にて壁パネル貼り作業の際、脚立から転落し、胸を打ったと考えられる。	58	371	1	1~ 9
2017	10	11~ 12	体育館において、会社主催の運動会のフットサルの試合にゴールキーパーとして出場中、相手チームの社員が正面からシュートしたボールを受け止める際に右手中指を強打した。少し痛みを感じながらプレーを続けたが、その後患部が腫れていた。当初骨折（ひび）の診断で1カ月患部を固定し観察したが、再診の結果脱臼していることがわかり、入院・手術となった。	21	911	19	30 ~ 49
2017	10	15~ 16	家の建築現場で、配管のじゃまになっている仮設トイレを移動させるためにロープをかけて引っ張っていたら、ロープがはずれ後にころびそうになったので、咄嗟にかばい、膝と脇腹を打った。	52	379	2	1~ 9
2017	10	12~ 13	住宅屋根を修繕作業が終了して下に降りる時、はしごの中段あたりで足を踏み外してしまい、1.5m位下のコンクリートの地面に落ち右腰を打ち動けなくなった。休養の後仕事に復帰したものの腰の違和感が取れず、再検査で機密検査を受けた所、背骨の骨折が分かり、今後の生活に支障が出ない様にコルセットを付け、安静する事の診断を受けた。	55	371	1	10 ~ 29

2017	10	11～ 12	鶏舎の屋根にのぼってスレートを止める作業中に、バランスを崩し屋根が抜け落下、右手・右わき腹を負傷した。	65	415	1	1～ 9
2017	11	17～ 18	住宅解体工事の現場において、4tダンプに解体廃材等を積み込み、作業終了後、荷台に養生ネットを掛け終え、ダンプ後方の煽りに足を掛け降りようとしたところ、雪によって煽りが濡れていたため足を滑らせ、身体のバランスを崩し1m程下の地面へ落下し、右足付け根を負傷した。	57	221	1	1～ 9
2017	11	10～ 11	新築作業現場において、建前の母屋の上で作業準備中に突風にあおられ、落下した。落下時ヘルメットを着用していた。意識はあったが、救急車を呼び搬送した。	67	415	1	1～ 9
2017	11	14～ 15	新築2階建アパートのシーリング施行に於いて、2階玄関ドア前の通路は一部完成されていなかったが、仕事を進めようと、通路に脚立を立てて、シーリング作業をする前の養生テープを貼っていたところ脚立から落ち通路の一部完成されていない個所から、下1階のコンクリート部分に落下した。	74	371	1	—
2017	11	14～ 15	住宅基礎枠解体作業中、先に基礎コンクリート暖房用の養生テント撤去中、雪・氷等が少々あって、型枠の上で滑り1.3m下に顔からつんのめって、転落し、前頭部の額を5～6cm縦に裂傷した。	63	418	1	1～ 9
2017	11	13～ 14	木造共同住宅新築工事現場にて3階床パネル据付作業中、別の作業員がクレーンで荷揚げをした床用パネルの一部が外れて落下してきた資材がぶつかり、体勢を崩して落下した。その際2階床でバウンドして更に階段設置前の床穴部から1階へ落下し、全身を強く打ちつけ負傷した。	73	372	4	1～ 9
2017	11	10～ 11	住宅建設現場にて、建築工事の躯体組み中、枠組み足場の階段上での安全帯の不使用と予測出来ない事態により、足場の階段上から転落した。	56	411	1	1～ 9
			建物内部の改修工事現場において、壁の仕上げ材、石膏ボードを作業員がバールにて撤去している時、被災者が撤去した石膏ボードを				

2017	11	14～ 15	片付けようと作業員の足元に近付いた。声を掛けずに近付いた為、被災者が足元にいるのに気付かず、作業員がバールを引いた際、被災者の左眼に当たり負傷した。	19	364	6	1～ 9
2017	11	9～ 10	高さ1.8mの脚立を並べ二段目に足場板をゴムバンドで固定をし、その上に乗り梁を上げる作業をしていた。その作業を終えて降りる際に、誤って足を踏み外して転倒した。	71	411	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	内部階段吹き抜け上部の壁に、石膏ボードを張る作業を仮設の足場板の上で2人で作業していた。その際、足場を支える為に、柱に根太をビス止めし、足場板を支えていたが2人の重さに耐えられずに外れてしまい、足場板、作業員（2人）と共に約2.9m下の1階床へ落下した。根太を止めるビスが短く柱に届いていなかったのが原因である。	47	415	1	10 ～ 29
2017	11	9～ 10	新築工場の現場において作業中材料を取りに下りる際、階段を使わず1m下の踊り場に飛び降り勢い余って板を破壊し、3m下に落下し、負傷した。	54	418	3	1～ 9
2017	11	11～ 12	被災者当社従業員は、工事現場において、地上2mの位置にある足場に上ろうと脚立をのぼっていたところ、地上1m程の位置で手を滑らせ、後ろ向きに落下し、地面に左手を着いてしまい、負傷した。	68	413	1	30 ～ 49
2017	11	11～ 12	木造2階建て住宅新築現場で、クレーンで梁組作業中に、吊り金具が片方解除しきれておらず梁が跳ね上げられて、2階梁から1階梁に積まれた合板に落下した。	47	415	1	10 ～ 29
2017	11	9～ 10	作業場の新築工場の建方の最中に3mの高さの梁の上で作業中躓いて墜落した。	75	415	1	1～ 9
2017	11	14～ 15	建築現場（個人宅新築工事）で、フレーミング工事中に、外装の壁の外れた釘を電動工具を使い打ち直そうとしたら、失敗し釘が飛んで右目にぶつかり、白目部分に刺さったため、病院へ行き受診した。	45	169	4	1～ 9

2017	11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	32	415	1	50 ～ 99
2017	11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	21	415	1	50 ～ 99
2017	11	14～ 15	個人宅リフォーム工事現場において、角材を利用寸法に電動丸ノコでカット作業中、誤って木材を押さえていた左手指先に丸ノコの刃が当たってしまい、左手人差し指（骨折を含む）、中指、薬指3本の第1関節部を負傷した。	39	131	8	30 ～ 49
2017	11	16～ 17	第1駐車場の送迎エリアで、自分の車に向かって歩いていたら、送迎エリアに停車していた車が発進し、その車に激突された。気が付いた時、自分は仰向けに転倒しており、右腕の肘付近にタイヤが乗っていた。	65	416	2	10 ～ 29
2017	11	15～ 16	個人宅新築工事現場にて、配管工事作業のためのトラックなどが出入りしやすいよう泥でぬかるんだ地面に鉄板（30kg、長さ1m×1m）を敷こうと一人で引きずりながら移動中、石に躓き鉄板を持ったまま尻もちをついてしまい、腰や臀部を強く打ちつけ負傷した。	27	522	7	1～ 9
2017	11	11～ 12	ケースエリアにおいて、パレット奥に積まれたダンボール入り商品を持ち上げ、通路反対側のベルトコンベアに投入しようとした際、腰部を捻り負傷してしまった。	49	364	6	1～ 9
2017	11	11～ 12	お客様のシートが汚れていた為シートを交換する前に、お客様をベッドから車椅子に移乗する際、背中を痛めてしまった。	53	415	1	30 ～ 49
2017	11	14～ 15	当社工場内、断裁機で位置をセットする際、誤ってクランプを下してしまい、指を挟み受傷したものである。	61	522	8	1～ 9

2017	11	8～9	仕上げ部署ベルパック帯掛け機にて、品物を帯巻き作業している最中に事故が発生した。品物の帯がほどけ、ばらけた品物を集めている最中に、次の品物が流れて右手を機械に挟み込んでしまった。	73	417	2	1～ 9
2017	11	11～ 12	木造戸建の新築工事現場で、1階の床下地合板を釘打ち機を使用して、土台に固定中、操作を誤って、自身の左膝に誤射した。	30	169	8	50 ～ 99
2017	11	6～7	当社置場構内において、建物解体2期工事現場へ行く準備中、重機につける鉄製のピンを持ち上げようとしたところ、ピンが箱から滑り落ちて、被災者の足に当たり、受傷した。	60	612	4	1～ 9
2017	11	14～ 15	個人宅リフォーム工事において、ハンマーとスクレイパーにて台所流し前壁タイルを解体作業中、タイルの破片が右目に飛んで来て負傷した。痛みはあったものの我慢していたが、一部視覚が見えなくなり、後日病院で受診する。	40	523	4	10 ～ 29
2017	11	14～ 15	個人宅屋根改修工事作業中、誤って（足を滑らせて）転落したものである。	50	415	1	1～ 9
2017	11	14～ 15	事務所内外装工事現場において、工事道具を運んでいた際、事務所の階段を踏み外してしまい転倒し、右足を負傷した。	32	413	2	1～ 9
2017	11	9～ 10	個人宅新築工事の現場で、建て方の作業中に建物の段差に躓き転倒した時、腰を強く打ち、骨盤を負傷した。	36	416	2	1～ 9
2017	11	16～ 17	個人宅の車庫にて、カーポートのポリカを取り付けする際に、6尺の脚立の上から足を滑らせ、下のコンクリートに踵から落ちた為、骨にヒビが入った。	40	371	1	10 ～ 29
2017	11	14～ 15	建築途中の戸建に現場調査に行き玄関で30cm程の高さを降りる際に、防水シート下の水道配管を踏みバランスを崩して左足首を捻った。	39	419	3	10 ～ 29
			個人宅建築現場にて、強風のため、高さ2m弱の足場の上で外壁のタフシートの補強作業を行っていた。作業中、降雨のため、濡れた足				

2017	11	13～ 14	場の段差に足を滑らせてしまった。単管を掴もうとしたが、掴むことが出来ず、回りながら肩から落ち転倒した。ヘルメットは着用していたが、落ちる際にずれ、左前側頭部を負傷した。検査の結果、左前側頭部を骨折していた。	65	411	1	1～ 9
2017	11	15～ 16	元請事業主の倉庫内で部材の片付作業をしていた際、部材（柱）を立て掛けようとしたところ、先に立て掛けていた柱が倒れて来て、右手を挟み親指を裂傷した。	21	411	5	1～ 9
2017	11	11～ 12	個人宅新築工事現場にて、軒天のボード貼りをしていた。足場が雨で濡れている状態での作業であったため、足を滑らせてしまい躯体との隙間（約40	63	411	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	屋根の修繕工事で平屋建て家屋屋根の漆喰ラバー打ちを終わり、地上へ降りる時、足場に掛けたブラケットを使用して降りる最中にブラケットから足を踏み外し、地上より1m20cm位の高さより転落して右腕を地面に強打し右肘を骨折した。	23	411	1	10 ～ 29
2017	11	10～ 11	元請現場構内にて、砂利コンベアのスイッチが作動しないため、プラントの上部にあるモーターの配線を確認し地上に戻る際、上部点検歩廊より中間点検歩廊にタラップを移動中タラップの手すりを握っていた手元が滑り体勢が崩れ仰向けに3.6m下に落下し、負傷した。	47	416	1	10 ～ 29
2017	11	11～ 12	木造平屋住宅、ロフト床施行（3m）、1F床に落下。ロフト床施行中に、高さ約3mのロフト床の上端部から落下した。	24	414	1	1～ 9
2017	11	13～ 14	個人宅新築工事において、基礎打設工事の為、コンクリート圧送車を使用していたところ、圧送車のアームが足場に触れ、その衝撃で足場の一部が落下し、作業員の太ももに当たり負傷したものである。なお、現場は勾配があり、道路より下での作業であった為、圧送車のアームを足場の上へ伸ばし、ホースを下へ垂らしながらの作業であった。	33	411	4	1～ 9
			現場前面通路で、脚立を使用して標識の調整（部材搬入トラックと				

2017	11	9～ 10	接触するため) をしていたところ、脚立の脚がグレーチングの隙間に落ちて、バランスを崩して腰から落下し、第一腰椎を圧迫骨折した。	31	371	1	1～ 9
2017	11	16～ 17	家屋の新築工事現場で、足場の組み立てをしている所、誤って足場の踏み板を踏み外してしまい約5m下の隣地の犬走りに墜落し、各部位を骨折した。	21	411	1	1～ 9
2017	11	11～ 12	リフォーム工事に使用する窓枠を加工する為の材料(長さ4m×2～3kg) 3枚を、自社作業場において、手に持っていたが、手が滑り材料が足の上に落ちて負傷した。痛みがあったが我慢して仕事をしたが、痛みがひどくなった為、仕事が終わってから病院を受診した。	21	521	4	1～ 9
2017	11	18～ 19	翌日の個人宅増築工事に使用する木材等を、事業所作業場において、準備の為、車へ積み込み作業中、倉庫の階段上部より足を踏み外して階段5～6段滑り落ち、落ちるのを止めようと咄嗟に右手をついた。その時、右肩を負傷した。	56	413	1	1～ 9
2017	11	9～ 10	個人宅新築工事現場において、梁材と壁合板の下にあるロープを取ろうと引っ張ったところ、梁の角に右手中指が当たり裂傷となる。	35	522	8	10 ～ 29
2017	11	9～ 10	大工工事中、2Fより降りようとしたが、仮はしごが通常と反対側に移されていたため、元の位置に戻そうとしたところ転落し、頭部及び胸椎を骨折した。	67	414	1	1～ 9
2017	11	11～ 12	建物解体中最後に残った1、2階浴槽ブロックの解体中、1階部分ブロック斫り中2階の重量で転倒する。その時右足が挟まった模様である。	63	418	5	1～ 9
2017	11	13～ 14	自社倉庫内にて木材の片付け等の作業中、ロフト部分に梯子を掛け吊棚の上の木材を移動した際、バランスを崩し慌てて受木に掴まったが折れてしまい、地面に落下した。痛みが少しあったので病院で診察を受けたところ、右足底を骨折していた。	42	371	1	10 ～ 29

2017	11	16~ 17	木造住宅の外壁材の撤去作業中、撤去した木材の積み込みをしている時、下に置いた木材の上を歩き、右足で釘を踏んだ。翌日は通常の作業をしたが、翌々日朝に足が腫れ、痛みが出てきた。	56	522	9	1~ 9
2017	11	9~ 10	建築新築工事現場の2階部屋内の準耐火間仕切りの石膏ボード貼り作業を行っていた。脚立に足場板を取り付け、その上で上部電気配線を避けながら、足場板上を横移動していたところ、ビス打ち機のエアホースに足が絡まった。その際、バランスを崩して床上に転落し、首左側を間仕切りの土台に打ち付け被災した。	60	411	1	10 ~ 29
2017	11	10~ 11	工事の契約にはまだ至っていない現地調査のみのため屋根寸法を測ろうとスライダーに上り、登ろうとしたが、雨が小雨から強く降り出したため作業を一旦中止しようと思い、2m位の位置でスライダーから下りようとした時に左足を滑らせ、バランスが崩れてしまい、左足から、着地をした際に左足を骨折してしまった。今後は雨が降る日は屋根調査を控える事と、スライダーの上り下りの際には足元に十分気をつけるよう注意を徹底した。	38	371	1	1~ 9
2017	11	16~ 17	住宅新築現場で、作業終了後トイレへ行こうとした際、安全通路の前で、外装大工が作業をしていた為、邪魔をしては悪いと思い境界のブロック（約H1200）に上ってトイレへ行き戻って来た際同じようにブロックの上から飛び降りて着地した時に、バランスを崩して足をひねり負傷する。	24	418	3	10 ~ 29
2017	11	12~ 13	原因は、足場ブラケットのボルト部の劣化による破断である。ブラケット足場上で躯体コンクリート打設の作業後、安全帯を外し、次の施工場所へ移動しようとして片付けをしていた際、ブラケット足場のクランプのボルトが破断し、足場布板と共に3.7mの高さから落下した。背中の中胸椎付近から落下した。	44	411	1	10 ~ 29
2017	11	8~9	一戸建て住宅建設現場にて上棟作業を開始した際、大工が外部足場上で、木材を大ハンマーで打ち込む準備をしていたところ、バランスを崩して転落しそうになった。結果、自身の判断で1.8m下の1階	39	411	3	1~

			床に飛び降りたところ、着地には成功したが、衝撃が両足に走り、診断の結果骨折が判明した。				9
2017	11	11~12	個人宅新築工事現場での災害である。上棟の時、平屋の屋根（高さ3m）の上に登って一人で母屋（長さ3.5m×重さ約8kg）を運んでいた時、下に置いてある母屋の先端に乗った為、バランスを崩して母屋ごと下に転落して、腰を強打した。	60	415	1	1~9
2017	11	15~16	3人で高床式倉庫の高床の木材を敷き均す作業中に1人が転倒しそうになり、掴んだ木材が倒れて来て、顔面に当たり、顔面からの出血と顔面骨折をした。	69	418	1	1~9
2017	11	10~11	木造平屋建て新築工事現場において室内の電気配線工事をしている時、洗面所床合板の上に脚立を立て上から2段目に跨いで電線を梁部分に通したり、固定する作業をしていた。作業床のすぐ横が浴室の基礎段差部分になっており、体勢が崩れ、ヘルメットをかぶっていない状態で浴室基礎土間部分に転倒し、意識がない状態となり搬送された。	61	371	1	1~9
2017	11	16~17	個人宅の軒先板張替工事にて足場解体のため、脚立で上に上ろうとしていた。脚立の2段目~3段目の途中でバランスを崩し飛び降りたところ、ちょうどその場にあったプランターに足を突っ込み、右足を捻った。その際に右足踵を骨折、及び筋を損傷したものである。	48	371	3	50~99
2017	12	11~12	会社敷地内において片付け終了後、歩いて移動中に路面凍結にて転倒した。その際に左手首を負傷し受診した。	65	719	2	1~9
2017	12	16~17	会社の工場の片付けをしている時、釘を踏んだ。皮膚科を受診したところイボと診断され、治療を受けたが悪化し、別の皮膚科に転院したところ、バイキンが入り腫ようができていと言われ手術をした。	19	521	9	1~9
2017	12	15~16	自社工場内で、2tダンプ車荷台の後ろゲートを開けようとして左右の開閉レバーを外したところ、後ろゲート下部固定ピンが外れてい	65	221	4	1~

			る事に気づかなかった為、後ろゲートが脱落して、右足に落下したものである。					9
2017	12	14~15	住宅新築工場の現場において木材取り付け作業中、2階からはしごを寄せる時、バランスをくずし転落し、右足首を骨折した。	44	414	1		1~ 9
2017	12	17~18	作業場の片付けをしている時、南側倉庫前にて、廃材を分別作業中、廃ガラスを両手で持ち、かごへ移動しようとした時、側にあったアルミ廃材が足にからまり転倒し、その際、近くにあった石に膝を強打した。	43	417	2		1~ 9
2017	12	9~10	新築工事現場において、強風で外れたシートを張り直す作業をしていたとき、シートの上で滑って転んでしまい、その際に90cmほどの高さの足場に右脇を強打した。その日は痛みを我慢して仕事をしたが、翌日も痛みが治まらなかったため病院を受診した。	62	411	2		1~ 9
2017	12	14~15	木造家屋の人力解体中に、右側を縁切りしたモルタル付の壁を親綱で2箇所固定し、手前に引っ張って倒す作業を行おうと、周囲の安全確認や、全員で声を掛け合って退避行動を促していたが、壁を倒した際に被災者の退避が間に合わず、右足の太腿にぶつかり、その衝撃で尻餅をつき、壁が重力に従い手前に迫った結果、足首が床との間で圧迫された形となった。	50	418	5		10 ~ 29
2017	12	13~14	新築現場にて、脚立足場で作業中、クレーンで吊り上げている壁パネルを納める場所へ誘導していた際、風は強かったが、平家だったので慎重に作業を進めていたところ、突風にあおられて約2mの高さから転落し、左上部の額がヘルメットにぶつかり負傷し出血、左腕を打撲した。	68	719	1		1~ 9
2017	12	11~12	現場2階（高さ約6m）部分の金物を締める作業をして、足場に戻る途中で風に煽られ地面に落下した。（ヘルメットは着用していた。）	41	415	1		1~ 9
2017	12	13~14	木造二階建て住宅工事現場で、トラッククレーンで2階梁入れを行っている時、つり荷の2階梁が片づりになり荷が触れて体に接触し転落	65	415	1		1~

			した。				9
2017	12	16~17	当社従業員は、当社置き場にて、鉄骨をユニッククレーンの荷台からクレーンを使って降ろしている時に、ユニックの荷台と鉄骨の間に左ひざを挟んでしまい負傷したものである。	23	212	7	10 ~ 29
2017	12	11~12	脚立と脚立との間に足場をかけ、天井貼り工事中、足を踏み外し、玄関の床の段差の角に胸をぶつけ負傷したものである。	64	411	1	1~ 9
2017	12	11~12	調査業務で区役所に往訪中、当区役所5階の下り階段に通じる非常扉を開けて通過する際に、下部段差に躓き転倒し、階段の踊り場まで墜落し、顔面を強打し、前頭部（額）に約10cmの裂傷と出血をし、その他、顔面に打撲傷を負ったものである。	64	371	1	10 ~ 29
2017	12	10~11	戸建て住宅改修工事において、事業場倉庫にて材料の準備をしている時、高さ約2mの所に置いてある幅木を取るため脚立（高さ約70cm）に乗って引き出そうとした時、誤ってバランスを崩し転落した。その際、右手を地面についた拍子に骨折してしまった。	54	611	1	1~ 9
2017	12	8~9	新築工事現場に於いて、屋根の合板貼り作業中、屋根に上った時、朝方の霜で足を滑らせ転倒し、足場にぶつかりながら落下（高さ6m程）した際、足場と地面に頭部・背中・肩などを強打し負傷したものである。	42	415	1	1~ 9
2017	12	14~15	コンクリート造り倉庫解体作業中、壁が予想外のタイミングで倒れてきて、被災者は逃げようと1.8m高の足場（ローリングタワー）から飛び降りた際、右足首を骨折してしまった。	45	411	3	50 ~ 99
2017	12	8~9	木造2階建住宅新築工事現場で、卓上丸鋸を使用して床板を切断後、切れ端を除去しようとしたところ、安全カバーの付近に切粉がたまり下がりが悪かったため、まだ回転が停止していなかった丸鋸の刃で負傷した。	50	131	8	1~ 9
2017	12	13~14	事務所新築工事現場にて建方作業中、2階の固定されていない部材につかまった際に部材が外れ2.5m下に落下し負傷した。	26	415	1	1~ 9

2017	12	16~17	屋根の塗装作業終了後、足場を踏み外して後ろ向きで落下し（高さ3m）、負傷した。	48	411	1	10 ~ 29
2017	12	7~8	解体工事現場へ行くための準備中、4t平ボディのエンジンをかけて、暖気運転を始め、トラックの前方を横切ったとき、サイドブレーキの引きがあまかったためトラックが動いてきた。その際、トラックのフロント部分とブロックフェンスのブロックの部分に、両足のももが挟まれて怪我をした。	53	221	7	10 ~ 29
2017	12	8~9	アパートリフォーム工事現場で、造作工事開始時、自身の工具（電動丸鋸）の始動確認を行った際、誤って右手薬指の第一関節から上を切断した。	35	131	8	1~ 9
2017	12	15~16	個人宅2階のベランダ手すり塗装工事中、脚立にのって2階ベランダの鉄パイプの手すりを塗装するため、作業箇所を確認していたところ、突風にあおられバランスを崩し、地面に落下し、全身を強く打ち負傷した。	83	371	1	10 ~ 29
2017	12	14~15	工場内にて台鋸で木材を加工していた。両手で木材を持って合わせていた鋸が回転しているときに左手を近づけて、左手指を裂傷した。	52	131	8	1~ 9
2017	12	16~17	新築工事現場において、鋸を打とうと思い、高さ3m50cmの足場の上を移動していて、足を踏み外して転落した。	52	411	1	1~ 9
2017	12	11~12	自社作業場において、改築工事に使用する材料を直角二面かな盤で削っているとき、誤って左手親指の腹側が刃に接触し負傷した。	35	133	8	1~ 9
2017	12	14~15	屋根補修工事現場において、屋根波トタン張り工事が終わったので、下屋根から足場に下りようとしたとき、足場を踏み外し、2m下に落ちて負傷した。	57	415	1	1~ 9
2017	12	12~13	新築工事の玄関の床板に使用する木材を、自社作業場において加工し移動する際に、下に敷いてあった厘木（20cm角×3m）が、高さ	35	522	4	1~ 9

			80cmの位置から右足の上に落ちてきて負傷した。				
2017	12	10~11	新築工事（基礎工事）を行っていた際、基礎工事が終わり、トップカーを使って土を基礎部分に戻していた。作業を終え、トップカーを後ろ向きに移動させていたとき、誤って被災者の左手が基礎とトップカーの操縦箇所間に挟まれ、左手に骨折を負った。	23	227	7	1~ 9
2017	12	11~12	当社3階作業場で、板状の部材（幅30mm、厚さ4mm、長さ1m）を、精密横切機で長さ80mmに切断中、部材を左手で取り除く際に体のバランスを崩し、体勢を戻そうと手をついたとき、左手が回転中の丸鋸に接触し、左手の指を負傷した。その後、救急車で病院に搬送された。	21	131	8	1~ 9
2017	12	11~12	倉庫外部の片付け中、4m上の石垣の草を取っているとき、道具を受け渡したあとにバランスを崩し、転落した。その際、落下防止の命綱をつけていなかった。	44	418	1	1~ 9
2017	12	8~9	新築工事現場で、平屋建地盤より軒先3mの屋根に瓦荷上げ用の梯子（3m）を設置中に、梯子より足を滑らせ、地盤より2.5mの高さから落下し、手首・膝・首を強打し骨折した。	74	371	1	10 ~ 29
2017	12	12~13	営業業務のため坂道の端を歩行中に、端にある岩が外れ、2m位の高さの所から滑り落ち、足の指を負傷した。	41	711	1	100 ~ 299
2017	12	13~14	自動車整備工場新築工事において、足場上にて屋根材をトラックから運ぶ作業中に、手元に集中していたため道板の隙間に右足を落とし、右手を負傷した。	66	411	19	1~ 9
2017	12	10~11	会社の工場にて、残材の仕分けおよび廃棄作業中に、立て掛けてある大量の残材を動かしているとき、自身の不注意により、右手の甲を残材（木材ボード、400×450×3cm）で挟んでしまい、右手を負傷した。	31	522	7	1~ 9
			新築工事現場において、2tトラック荷台側面より耐水石膏ボード				10

2017	12	9~10	(900×1,800)を降ろし、運ぼうとして進行方向へ向いたところ、一緒に並んでいた耐水石膏ボードが足元に滑り落ち、右足膝下部分に当たり、骨折負傷をした。	65	521	5	~ 29
2017	12	14~15	母屋解体工事の作業中、外壁のモルタルをバールで撤去していたところ、200角位のモルタルが高さ1.5mの所から落下し、左足に当たり骨折した(安全靴着用)。	32	711	6	1~ 9
2017	12	11~12	被災作業員は、事務所外柵工事中、作業員と鉄板を運んでいたとき、窪みにはまり転倒した。	36	719	2	1~ 9
2017	12	8~9	キャリー運転中、里道でキャリーを止めて倒れているところを発見された。	63	417	2	1~ 9
2017	12	15~16	新築工事現場で、外壁の筋交いの取り付けが終わり、脚立から下りた際に足場から足を踏み外し、1階へ落下した。その際に右足指を3本骨折し、倒れたときに額を木くずで切った。	56	411	1	1~ 9
2017	12	9~10	豚舎建設現場内で、脚立足場に乗り(H500程度)、型枠組立作業中に、脚立足場の足元が地盤沈下して転倒しかかり、脚立から下りようとしたときにバランスを崩し、握っていた脚立で指先を挟み、指先を骨折負傷した。	52	371	7	1~ 9
2017	12	8~9	市営住宅新築工事中、木造軸組工法住宅の組立中、桁上を移動中にバランスを崩し、足から落下した(桁と土台の柱の高さは2.5m)。土台に着地した際、土台の角で膝を打ち、左膝蓋骨を骨折した。その際、ヘルメットと安全靴(すべり止め専用付)は着用していた。	27	415	1	1~ 9
2017	12	8~9	荷物(ユニットバス)の積み込み作業中、フォークリフトの爪がパレットから抜けなかったため、荷台に上がりパレットを持ち上げ、爪を抜こうとした際、パレットが荷物と一緒に下がってきて、足に当たりバランスを崩し、荷台から落ちて左肩を負傷した。	58	221	1	30 ~ 49

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html